

令和 7 年 度
契 第 6 号

(補) 竹島団地 解体工事 設計書

大垣市 竹島町 地内

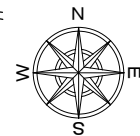
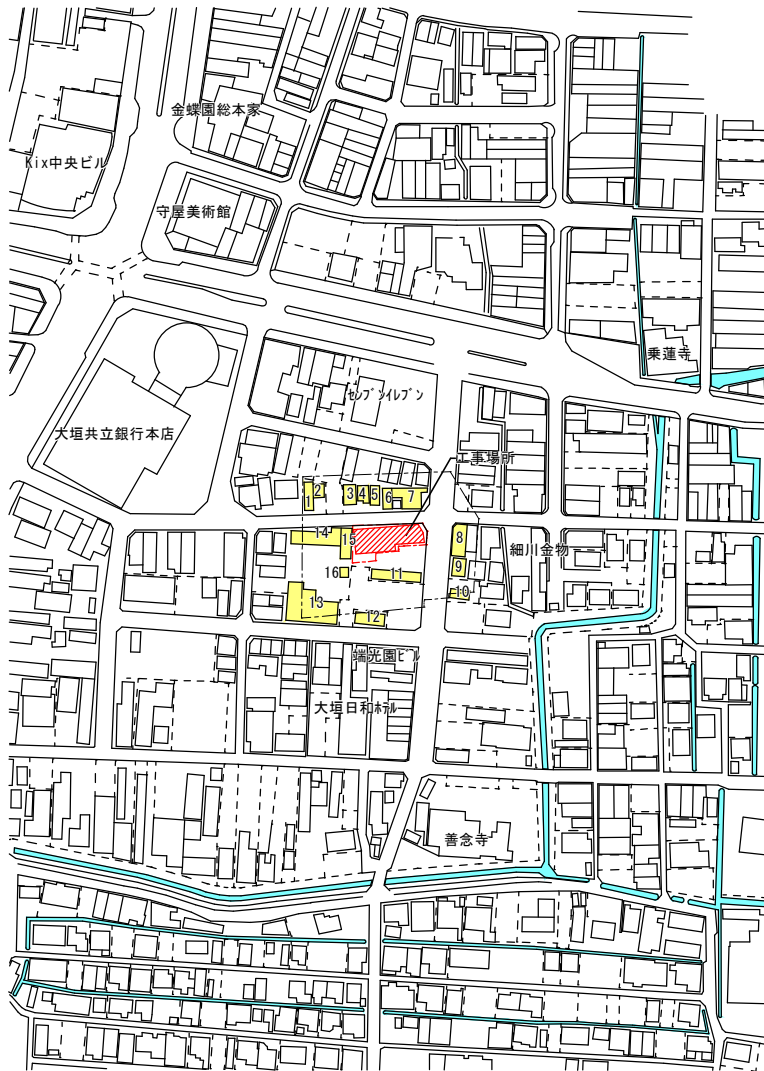
大 垣 市

(補) 竹 島 団 地 解 体 工 事

図 面 リ ス ト					
01	特 記 仕 様 書	——	31	建 具 表 (2)	1/100
02	提出書類表・主な官公署への申請及び届出手続き	——	32	建 具 表 (3)	1/100
03	附近見取図・建物事前後調査集計表 ・敷地概要・解体施工フロー・害虫駆除仕様書	——	33	建 具 表 (4)	1/100
04	内 部 仕 上 げ 表 (1)	——	34	建 具 表 (5)	1/100
05	内 部 仕 上 げ 表 (2)	——	35	自 転 車 置 場 詳 細 図	1/50
06	内 部 仕 上 げ 表 (3)	——	36	基 礎 , 2 階 梁 伏 図	1/150
07	内 部 仕 上 げ 表 (4)	——	37	3 , 4 階 梁 伏 図	1/150
08	内 部 仕 上 げ 表 (5)	——	38	5 , PH階 梁 伏 図	1/150
09	内 部 仕 上 げ 表 (6)	——	39	軸 組 図 (1)	1/150
10	内 部 仕 上 げ 表 (7)	——	40	軸 組 図 (2)	1/150
11	外 部 仕 上 げ 表 ・ 求 積 図	1/200	41	柱 ・ 梁 リ ス ト 図	1/50
12	現 況 配 置 図	1/200	42	基 礎 リ ス ト 図	1/50
13	解体後配置図	1/200	43	設 備 配 置 図	1/200
14	仮 設 計 画 図	1/200	44	石 綿 含 有 材 料 の 撤 去 要 領 ・ 配 管 系 統 図	——
15	1 , 2 階 平 面 図	1/150	45	1 , 2 ～ 5階 機 械 設 備 平 面 図	1/150
16	3 , 4 階 平 面 図	1/150	46	設 備 器 具 リ ス ト 表	——
17	5 , PH階 平 面 図	1/150	47	電 気 設 備 器 具 リ ス ト 表	——
18	立 面 図	1/150	48	工 程 表	——
19	断 面 図	1/150	49		
20	1 , 2 階 天 井 伏 図	1/150	50		
21	3 , 4 階 天 井 伏 図	1/150	51		
22	5 , PH階 天 井 伏 図	1/150	52		
23	矩 形 図	1/50	53		
24	部分詳細図・造作家具リスト表	1/30, 50	54		
25	屋外階段・中央階段室廻り 1・2階平面詳細図	1/50	55		
26	屋外階段・中央階段室廻り 3～PH階平面詳細図	1/50	56		
27	1 , 2 階 建 具 符 号 図	1/150	57		
28	3 , 4 階 建 具 符 号 図	1/150	58		
29	5 , PH階 建 具 符 号 図	1/150			
30	建 具 表 (1)	1/100			

工事名称（補）竹島団地 解体工事				仮設工事		・工事期間中は工事範囲を適切に区画する。また必要に応じて解体材・資材等の運搬経路を養生すること。 ・工事用水及び電力は、利用できない。（設置及び使用料金は受注者が負担） ・道路上等で重機が動く際は、鉄板養生をし破損等に十分注意を払い作業すること。 ・仮囲い等が建築敷地内に納まらず、隣地を借用する必要がある場合は、事前に土地所有者等の承諾を得ること。		※石綿含有建材の種類が多岐に亘るような大規模建築物又は改修等を繰り返しており石綿含有建材の特定が難しい建築物については、特定建築物石綿含有建材調査者又は一定の実地経験を積んだ一般建築物石綿含有建材調査者が事前調査を行うこと。 3）事前調査報告 岐阜県知事及び所轄労働基準監督署長へ報告を行うこと。 4）特定粉じん排出等作業にかかる掲示 本工事が大気汚染防止法に規定する特定工事に該当するか否かについて、297mm×420mm以上の掲示板にて工事表示板と併せて掲示し、特定建築材料に関する 事前調査結果等を記載すること。 ・塗膜除去中等の7ｽﾍﾞｽﾄ粉じん濃度測定は受注者の任意とする。 ・回収した7ｽﾍﾞｽﾄ含有建材は、石綿含有廃棄物等処理ﾌｧｸﾄﾘ（環境省）に従い、「廃石綿等」として収集、運搬、処分を行うこと。	
特記仕様書									
工事目的	当該建物は、昭和31年の建設から68年が経過し、老朽化が著しく、耐震性も不足している事から、現位置に改築するために解体工事を行うもの。			解体工事		・寸法は概ねの寸法であり、施工に当たっては現場実測によるものとする。 ・騒音振動等・公害関係法令による作業時間及び騒音に関する制度を厳守する。また、解体期間中は随時記録を残すこと。 ・夜間、休日における公害の発生のおそれのある作業は原則として行わない。 ・電気・水道その他等は、市監督員の指示のもとで撤去及びﾌﾞﾗｸﾞ止め電源停止すること。 ・工事着工前・後には周辺道路・水路の振動・騒音・建物状況を事前事後調査し（16棟分） 確認して、報告書を提出すること。 ・解体工事は、ﾌﾞﾚｰｶｰさく岩機の使用は最小限におさえ、圧砕工法、ダイヤモンドカッターの組合せによる低騒音・低振動工法を採用し保護シート（防音シート）等による騒音処理を行い、散水による粉塵処理を行うこと。 特に散水については十分に行い、粉じんの飛散防止に注意すること。 ・解体撤出時の交通整理は警備員等を配置し、交通安全・徐行の励行、渋滞の防止につとめ、事故防止に万全を尽すこと。 ・車両に付着した土砂を落とす設備を設け、清掃撤出を実施する。 又、掘削に伴う排水を公共の側溝・排水管・河川に流す場合は、監督員と協議の上泥溜め等を設けること。 ・可燃物等は予め調査を行い撤去して火災を防ぐこと。 ・落下物に対する防護は建築基準法施行令第136条の5第2項による。 ・至近距離に隣接建物がある為、隣接建物に支障のないよう充分養生に心掛けること。 ・解体現場への一般車両等、関係者以外の立ち入りを禁止すると共に現場内外の危険防止及び保安上万全の処理を構ずること。 ・工事車両にて構内及び公道等を破損した場合は速やかに復旧を行い常に清掃に心掛けること。 ・解体工事により発生する廃材は、平成17年3月30日付け環境産廃0503300105号による ・レベル2、3のアスベスト含有建材については、「非飛散性ｱｽﾍﾞｽﾄ廃棄物の適性処理に係る廃棄物の処理及び清掃に関する法律上の取り扱いについて」に従い適正に処理すること。 ・本工事に必要な官公署等への手続き・申請等は、費用等も含め受注者が代行し責任を持って行うこと。 ・杭引抜に係るクローラークレーン・杭抜重機の搬入及び搬出は、各2回を見込む。 ・既設杭引抜後は、遅滞なく杭孔を砕石及び山砂等で埋め戻すこと。 山砂による杭孔への埋め戻しの際は、適切に水締めを行うこと。 ・植栽の撤去は、伐採根まで行うこと。 ・解体に係る土工事の際の湧水の処理については、ﾉｯﾁﾀﾝｸ等で適正に水質管理し排水すること。 なお排水先は、市監督員との協議による。 【 解体範囲 】 ・図中による。 1） 上記解体工事の基礎及び付属物（土間、側溝、排水マス等）も同時に撤去し、場外搬出する。 2） 全ての解体工事後、全体の表層土100程度をB種、砂利敷にて、整地すること。（南側隣地の借地部も同様） 3） 専門業者への委託 特記なき限り、下記工事は専門業者へ委託し、本工事で施工すること。 ●電気工事 ・幹線・火報設備等撤去処分、施設等の照明器具撤去処分。 ・撤去品の内、PCB入り器具の指定保管場所への運搬。 ・解体工事によるPCBの有無の調査。 ・強電、弱電、引込みの切り離し、事前調査。 ・上記に伴い、必要となる官公署等への手続き・申請等。 ●衛生工事 ・解体工事に伴う衛生器具及び不要配管・継手・弁・樹類の撤去処分。 ・上記に伴い、必要となる後処理（キャップ・プラグ止め等）。 ・既設給水管の閉栓、事前調査。 ・上記に伴い、必要となる官公署等への手続き・申請等。 ●空調工事 ・施設の既存空調設備機器及び配管等の撤去処分（ﾌｾﾞｰｼﾞｬﾝ回収報告書提出共） ・既設空調機の撤去の際は、既設冷媒を取り除いた後、管理表にて、破壊処理を行うもの。（破壊証明書提出共） ・既設事前調査。 ・上記に伴い、必要となる官公署等への手続き・申請等。 4） 解体完了後、「図013 解体後配置図」を基に全面整地を行い、整地後のレベル及び残存物の位置を示した配置図を提出すること。（データ共）			
工事概要	主要解体処分建物 ※敷地内の工作物・設備（配管配線、浄化槽等含む）機器含む	番 号	建 物 名	延べ面積（㎡）	構造・その他	家屋調査 ・家屋調査は、用地調査等業務共通仕様書（岐阜県）を準用して実施すること。 ・家屋調査は、次のいずれかの資格を有する者が行う。 ①補償業務管理士（事業損失部門） ※（一社）日本補償コンサルタント協会の補償業務管理士研修及び検定試験実施規定第14条に基づく補償業務管理士登録台帳に登録されている者 ②家屋調査業務に關し、7年以上の実務経験を有する者 ③発注者が上記①、②の者と同等の知識及び能力を有する者と認めた者 その他 ・「建設業退職者共済制度」に加入し、加入の標識を工事場所に掲示すること。 ・工事実績情報システム（CORINS）に登録すること。 ※請負代金500万円以上、登録前に監督員の確認要 ・工事着手前に建築基準法第15条第1項の規定に基づく「建築物除却届」を大垣市建築指導課に提出すること。 ・本工事の下請業務及び建設資材等の購入において市内業者を活用するように努めること。 ・入札前に現場確認を行いたい場合は、大垣市総務部契約管財課契約ﾌｵｰﾑﾌﾞにその旨電話連絡を行うこと。 ・各仕様書にない工事関係様式については岐阜県建設工事共通仕様書に準拠すること。 ・工事表示板（900×1200 トﾝｼｭｶﾅｰｼｰﾄ貼リ）を設置する。 ・受注者の契約の相手方となる下請負人の健康保険等加入義務等については、大垣市工事請負契約約款第7条の3の規定に依る。 ・受注者は、法定外の労災保険に付さなければならない。 ・工事作業員は工事期間中、工事関係者と判別できるよう腕章等を身につけること。（受注者及び下請け含む） ・本工事は、大垣市ﾌｳﾃｰﾋﾞﾙｽﾞｼﾏ実施要領に基づくﾌｳﾃｰﾋﾞﾙｽﾞｼﾏ実施対象工事とする。 ・本工事は、「建設現場の週休2日」の普及および浸透に向けて、週休2日制工事の適否に関わらず、土曜日の休工に努める 「まんなかホリデー（中部地区統一の一斉休工）」に取組むものとする。なお、本取組は強制的な休工や工程の調整を求めるものではない。 ・休工とは、現場事務所での事務作業を含め1日を通して現場や現場事務所が閉所されている状態をいう。（巡回パトロールや保守点検等現場管理上必要な作業を行う場合を除く） ・再生資源利用（促進）計画書（現場掲示様式）を、工事現場の見やすい場所に掲示すること。また、同計画をインターネットに公表するように努めること。 ・接続可能な開発目標（SDGs）の普及啓発を図るため、受注者は可能な限り工事看板等にSDGsのアイコン等の掲示を行うこと。なお、掲示するアイコン等は工事の内容によるもの又は受注者の自らの取組みによるものとする。 ・南側敷地（大垣市竹島町13番地）公簿面積218.97㎡を工事期間借用する。借地は最後整地を行うこと。			
		①	竹島団地	1,567.0	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 、5階建て				
		②	自転車置場	15.1	鉄骨造 、平屋建て				
	その他解体処分工事概要								
	・アスファルト舗装、コンクリート舗装の撤去・処分 ・解体エリア内の工作物、植栽の撤去・処分 ・電気、給排水衛生設備、配管撤去・処分								
	【注記】 ・上記解体工事の基礎（杭含む）及び付属物（土間、側溝、排水樹等）も撤去・処分する。 ・解体工事完了後、解体範囲内を現況地盤高（KBM+0.00）付近で敷き均し整地すること。								
工事場所	大垣市 竹島町 地内								
本工事は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書」「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）」「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）」「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」「建築工事標準詳細図」「工事写真の撮り方」（いずれも最新版）を使用する。									
週休2日制工事	・本工事は、週休2日制工事（月単位・通期）とする。※「大垣市発注の週休2日制工事要領」参照								
事前調査	・本工事施工前に現況調査（周辺地域も含む）を十分に行うこと。尚、不明な点は市監督員との協議による。								
工程及び搬入	・工事の工程及び機器等の搬入方法は、市監督員及び施設管理者との協議の上、周辺施設等に支障の無いように進めること。								
官公署等への手続	・工事の完成に必要な官公署等への手続は、費用を含め受注者の責任に於て行うこと。 ・仮設足場設置前に、道路使用及び道路占用許可を得ること。								
安全管理	・受注者は災害公害及び危険防止のため、関係法規の定めるところに従い充分な策を講じ施工すること。また、適切に足場、仮囲い、養生等を行うこと。 ・工事中発生した公害及び近隣よりの苦情に対しては、施工者の責任において対処する。 ・工事中は必要に応じて交通誘導員を置き、他への安全に期する。本工事では交通誘導員は2人・日を計画している ・車両の出入りに際しては、土落とし等の対策を行うなど、周辺道路の汚損等が無いような対策をとること。 汚損した場合は、直ちに清掃、修復を行うこと。								
保険等	・第三者に損害を与えた場合及び工事目的物、工事材料に損害を被った場合の保証を目的とする損害保険、建設工事保険等に加入すること。								
使用材料・工法	・使用材料の選定に当たっては、環境に優しい材料及びﾘｻｲｸﾙ商品（ｸﾞﾘｰﾝ購入法）、ｺﾓｰｸﾞ製品の使用等を考慮すること。 ・本工事に使用する建築材料等は、本図書に規定するもの又これらと同等のものとし、その場合は監督員の承諾を受けること。 ・建築工事共通仕様書又は建築改修工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品指定工法による。								
施工計画	・工事に先立ち、関係者と打ち合わせを行い、仮設を主とした施工計画を立案すること。								
施工図等	・次の工事については、その施工前に施工図を提出し、監督員の承諾を受けること。 ・道路側溝工事								
隠蔽部の検査	・埋戻し、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設及び内外装の仕上げ等により工事部分が隠蔽となる部分については、市監督員の立ち会い・検査を受けること。また、立会い・検査が困難な場合は、承諾を受けた後、施工前・施工中・施工後を写真等で確認できるようにしておくこと。								
廃棄物の処分	・解体及び解体材の処分にあたっては、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に準じ、分別解体、再資源化を図ること。 ・施工者は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和45年法律第137号）により収集運搬・最終処分等担当者責任別に受託契約書を締結し、その写し及び処分状況報告書（記録写真、処分書類等及びCOBRIS）を提出する。								
再資源化	・建設ﾘｻｲｸﾙ法の規定が及ばない資材についても、同法の規定に準じて分別解体、再資源化に努めること。								
引き渡し	・工事完成による引き渡しに当たっては、受注者は社内検査を行い、合格後、諸官公署、建築主の竣工検査を受け、必要書類、物品と共に引き渡し、事業の進捗に協力する。								
品質確保	・受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。								
中間検査	・中間検査の実施は、「大垣市中間検査要綱」に基づき実施するもの。 なお、中間検査は、給付の対象としない。								
設計監理 大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OKAZAKI CITY HALL		工事名称 （補）竹島団地 解体工事		設計 株式会社安田設計 一級建築士 第234344号 安田 光利	図名 特記仕様書	図番 01			

提出書類表				主な官公署への申請及び届出手続き								
契 約 書 類	着 工 時	項 目		分 類	許可申請・届出	届出先	提出時期	関係法令	本 工 事	別 途	備 考	
		R06_4～										
		★ 着工届										
		★ 現場代理人・（専任）主任技術者・監理技術者補佐届・（専任／特例）監理技術者届 ※（専任）主任技術者・監理技術者補佐届は、資格要件のわかる書類添付 ※（専任／特例）監理技術者は、監理技術者有資格者証の写しを添付 ※現場代理人届に直接的な雇用関係がわかる書類、その他の各届出書に直接3ヶ月雇用のわかる書類を添付（経歴書または健康保険証等の写し）										
		★ 工程表（ネットワークと出来高予定を含む） ※契約後10日以内										
完 成 成 果 品 書 類	赤 フ ァ イ ル	1	請負代金内訳書 ※発注者が指示した場合に限る 約款第3条	建 物	建物滅失登記	法務局	解体後1ヶ月以内	不動産登記法第57条		○		
		2	各種工事保険証書の写し ※火災保険、建設工事保険 約款第58条		官民境界確定願	財務局	2～3ヶ月以内	国有財産法第31の3		○		
		3	★ 完成届		建築物除去届	大垣市 建築指導課	解体前	建築基準法第15条	○			
		4	★ 出来形届書 ※支払いがある場合にその都度		建設リサイクル法による通知	大垣市 建築指導課	着工前	建設リサイクル法11条		○		
		5	★ 請求書		石綿事前調査結果報告書 システム	岐阜県	遅延なく	大防法第18条の15	○			
	青 フ ァ イ ル （ 補 助 工 事 は 青 フ ァ イ ル	1	完成写真（着工前・完成） ※トレーニングペーパー付（完成写真の方に色付け、撤去部分：青、新設部分：赤）	各 種 廃 止 届	給水装置撤去届	大垣市 水道課	遅滞なく	給水条例	○			
		2	工事写真 ・ 工種別写真（着工前・中・完成） ・ 安全管理状況写真 ・ 標識・掲示写真（建設業許可票、労災保険関係成立票、施工体系図、下請負人に対する通知、建退共制度事業主の現場標識、緊急時連絡票、作業主任者選任表示板、建基法による確認表板、解体工事業者登録票、石綿事前調査結果、石綿を使用した建築物の解体工事のお知らせ、再生資源利用促進計画書、工事表示板（W900×H1200）） ※全体および拡大写真									
		3	工程表 ・ 全体工程表、実施工程表、月間工程表、週間工程表（休日、夜間作業届を兼ねる）									
		4	施工計画書 ・ 総合施工計画書 ・ 工種別の施工計画書（施工要領書）									
		5	施工体制関係書類 ・ 施工体制台帳 ※県第18号様式 ・ 施工体系図 ※県第19号様式 ・ 作業員名簿 ※県第18-2号様式									
		6	産業廃棄物関係書類 ・ 産業廃棄物処理委託契約書（写し） ・ 中間・最終処分場までの運搬経路図、写真									
		7	再生資源関係書類（COBRIS） ※請負代金100万円以上 ・ 再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書 ・ 再生資源利用実施書、再生資源利用促進実施書 ※提示のみ									
		8	出来形管理 ・ 月毎の工事履行報告書（出来形率、工程表、写真） ※補助工事または工期6ヶ月超の工事 ・ 工種別の出来形管理資料（出来形管理図、測定結果一覧表）									
		9	品質管理 ・ 工種別の品質管理資料（品質管理図、基準値対比表、写真） ※建物位置・高さ、杭芯ズレ、基礎寸法、鉄筋外観、鉄骨建起し、内装墨位置等 ・ 工種別の試験結果報告書 ※コンクリート強度試験、鉄筋（鉄骨）超音波探傷試験、塗膜厚測定試験、VOC環境測定試験									
		10	使用材料 ・ 材料承諾書（全ての材料） ※材料資料（メーカーカタログ、大臣認定書、JIS規格書、コンクリート配合計画書等） ※設計数量と計画数量の対比表 ・ 出荷証明書（メーカー出荷証明書、納品書、ミルシート等）			特定粉塵排出等作業届	岐阜県	開始14日前	大防法第18条の17	○		
		11	打合せ記録 ・ 打合せ記録簿（定例会議、個別会議） ・ 設計図書の疑義による協議書および指示書			上下水道等使用異動届	大垣市 水道課	遅滞なく	給水条例	○		
		12	安全管理・安全教育 ・ 道路使用許可等の関係機関の許可書の写し ・ 使用機械・工具・車両等の点検等、過積載防止の記録簿 ・ 安全教育実施報告書、安全巡視、TBM、KY等の実施記録、新規入場者教育の実施書			埋蔵文化財包蔵地発掘届出	大垣市 文化振興課	工事着手60日前	文化財保護法第93条		○	事前申請
		13	建設業退職金共済制度関係 ・ 建設業退職金共済制度掛金収納書 ・ 建設業退職金共済制度掛金充当実績総括表			特定建設作業実施届出	大垣市 環境衛生課	遅延なく		○		
		14	工事保険関係 ・ 火災保険、建設工事保険証券の写し（保険の範囲がわかる約款、カタログ等も添付）									
		15	工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施活動 ・ 実施状況報告書 ※実施した場合 ※工期短縮の工夫、品質向上の工夫、地域社会や住民に関する貢献等			特殊車両通行許可申請	大垣警察署	約20～30日前	道路運送車両法	○		
16	各種法令等に基づく書面関係 ・ 解体工事等に係る調査及び説明書 ・ 特定粉じん排出等作業結果報告書 ・ 休日取得計画書、休日取得実施書 ・ 工事に必要な官公署等への届出書類		道路使用許可申請	大垣警察署	使用日の7日前	道路交通法第77条	○					
17	その他 ・ 監督員通知書 ・ 工事検査報告書（社内検査、建築課検査） ・ 上述No. 1～16以外の工事書類（提出書、報告書ほか）		通行禁止道路通行許可申請	大垣警察署	許可必要日数10日程度	道路交通法第8条	○					
			道路占用許可申請	大垣市 管理課	占用前開始1ヶ月前	道路法第32条	○					
			道路自費工事申請	大垣市 管理課	許可必要日数10日程度	道路法第57条	○					
(1) 上表の完成成果品書類欄の各書類は、原則、紙面で市指定の表紙（指示・承諾・協議・提出・報告書）を付して、2部（正・副）提出し、決裁された1部（正）を完成成果品とすること。 (2) 完成成果品書類の電子データは、完成時にまとめてCD又はDVD（本体共）にて提出すること。 ※CD・DVDは、完成成果品書類の赤ファイルに、2穴付き不織布ケース（サンワサプライ FCD-FRBD50W）で同梱すること。 ※最新のパターンファイルを適用したウイルスソフトでスキャンしたものに限り。 (3) 完成成果品書類は、背幅伸縮ファイル（ワコ フ-V90 サイズ：A4-S）に上表の赤ファイル、青（灰）ファイル別に綴り、市指定の表紙を貼ること。 (4) 完成成果品書類のファイルが5冊を超える場合は、市指定の収納箱に入れて提出すること。 (5) ★印の書類は、https://www.city.ogaki.lg.jp/0000007329.htmlに掲載。												
大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL		設計年度	（補）竹島団地 解体工事	設 計	株式会社安田設計 一級建築士 第234344号 安田 光利	図 名					図 番	
		令和7年				提出書類表・主な官公署への申請及び届出手続き						
02												



建物事前後調査集計表			
1	非木造（住宅）	200㎡以下	S-4 1棟
2	非木造（車庫）	70㎡以下	S-1 1棟
3	木造（住宅）	100㎡以下	W-2 1棟
4	木造（住宅）	100㎡以下	W-2 1棟
5	非木造（倉庫）	70㎡以下	W-2 1棟
6	木造（住宅）	100㎡以下	W-2 1棟
7	木造（店舗）	200㎡以下	W-2 1棟
8	非木造（住宅兼事務所）	400～600㎡	RC-4 1棟
9	木造（店舗）	100㎡以下	W-2 1棟
10	非木造（事務所）	70㎡以下	S-1 1棟
11	非木造（車庫）	200㎡以下	RC-2 1棟
12	非木造（車庫）	70㎡以下	S-1 1棟
13	非木造（店舗）	400～600㎡	S-2 1棟
14	非木造（住宅兼事務所）	400～600㎡	RC-4 1棟
15	非木造（店舗）	200㎡以下	RC-3 1棟
16	木造（倉庫）	70㎡以下	W-2 1棟

敷地概要	地名地番	大垣市竹島町地内
	敷地面積	約 4 4 0 ㎡(公簿)
	主要用途	共同住宅
	都市計画区域	都市計画区域内、市街化区域
	用途地域	商業地域
	防火地域	準防火地域
	指定建ぺい率	8 0 %
	指定容積率	5 0 0 %
	文化財保護法	埋蔵文化財区域（大垣城跡・城下町）
	下水道法	下水道処理区域内
	高さ制限	なし
	高度地区	なし
	外壁の後退	なし
	風致地区	指定なし
	その他の指定	

害虫駆除仕様書

(1) 害虫駆除法

・残留噴霧法

害虫の生息場所、発生場所、侵入場所等に残効性のある乳剤を使用し、ハndsプレーヤー、動噴を使用し帯状又は全面に薬剤散布の実施。

・ULV法（超微粒子噴霧法）

害虫の生息場所、発生場所にピレスロイド系剤を使用し、ULV器にて空間噴霧の実施。

(2) ネズミ駆除

・ベート法（毒餌法）

殺鼠剤を含ませた毒餌をネズミの生息場所、出没場所通り道等に設置し殺鼠する。

・散粉法

ネズミの通り道（ラットサイン）等に殺鼠粉剤を散粉してネズミの手足体などに付着させ 習性（グルーミング）を利用して殺鼠する。

・トラップ法

ネズミの通り道（ラットサイン）等に粘着シートを設置し、捕獲する。

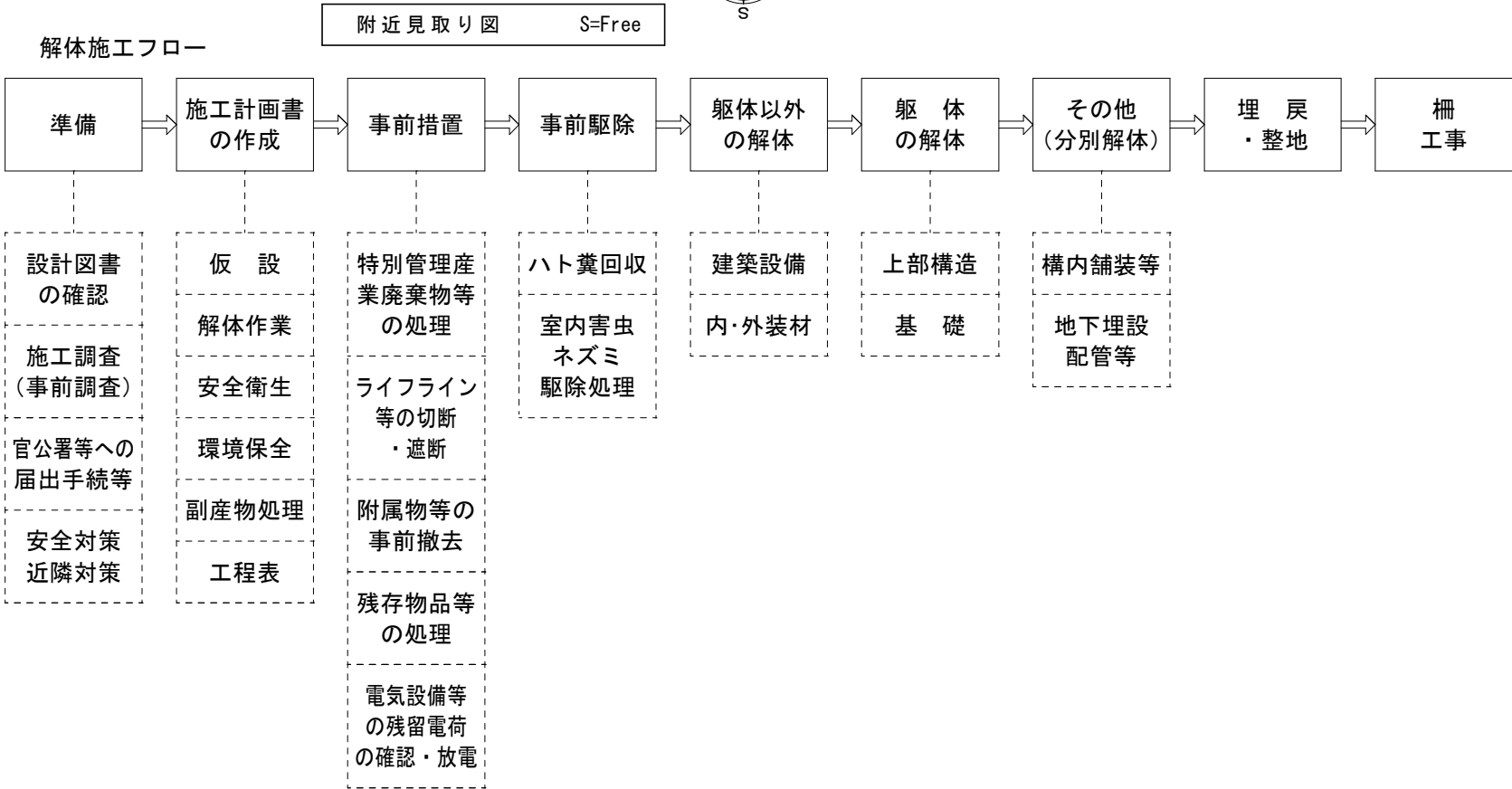
■殺虫剤

対 象	薬 剤 名	使用 方 法	備 考
ゴキブリ ハエ 蚊	エクスミン乳剤 ベルメトリン5% キシレン3.1%	40倍希釈 （残留噴霧法・ULV工法）	主にこの薬剤を使用。

■殺鼠剤

対 象	薬 剤 名	使用 方 法	備 考
ネズミ （殺鼠）	クマリン2号	接触法（ベート法）	施設内全体に散布する。
	ワルファリン		
	クマリン4号	毒餌（ベート法）	喫食させる
	ワルファリン		
	エンドキラー プロマジオロン	毒餌（ベート法）	喫食させる
	ラニラットF プロマジオロン	毒餌（散粉法）	喫食させる
資材	粘着シート	トラップ設置（トラップ法）	捕獲用トラップ

解体施工フロー



大垣市都市計画部建築課

ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL

設計年度

令和7年

（補）竹島団地 解体工事

設

計

株式会社安田設計

一級建築士 第234344号 安田 光利

図 名

附近見取図・建物事前後調査集計表 ・敷地概要・解体施工フロー・害虫駆除仕様書

図 番

03

内部仕上げ表（1）																		
階数	室名	床			含有	巾木			含有	壁			含有	天 井			含有	備 考
		下地	仕上げ			下地	仕上げ			下地	仕上げ			下地	仕上げ			
1	店舗1	Mo	クッションフロアー		○	W	木製巾木			W	合板下地ビニールクロス 一部プリント化粧合板、半磁器質100角タイル			W	合板下地ビニールクロス 梁型：合板下地＋砂状仕上げ			
	喫茶店	Mo	クッションフロアー		○	W	木製巾木			W	合板下地ビニールクロス			W	合板下地ビニールクロス			
	厨房	C	モルタル金コテ			W	木製巾木				合板下地塗装 合板下地トタン貼り			W	合板下地塗装			カウンター 2槽シンクW1500*H800*D550
	手洗い	Mo	モザイクタイル								腰：半磁器質75角タイル プラスター塗			W	合板下地塗装			鏡W300*H400 陶器質洗面器
	トイレ1	Mo	モザイクタイル								腰：半磁器質75角タイル プラスター塗			W	合板下地塗装			陶器質洗面器 陶器質和便器
	物入	C	モルタル金コテ								腰：半磁器質75角タイル プラスター塗			W	合板下地塗装			木製棚W900*H600*D450
	車庫	C	モルタル金コテ							W	プリント化粧合板			W	化粧石膏ボード			
	納戸1	W	木床組み下地合板かへ° ット敷き							W	プリント化粧合板			W	化粧石膏ボード			
	納戸2	W	木床組み下地合板かへ° ット敷き							W	プリント化粧合板			W	化粧石膏ボード			
	トイレ3	Mo	モザイクタイル							CB	半磁器質100角タイル			W	化粧石膏ボード			ステンレス手洗い流しW630*H800*D330 マンホール300φ
	倉庫1	C	モルタル金コテ								コンクリート打ち放し 化粧コンクリートブロック積厚120				コンクリート打ち放し			コンクリートマンホール600φ
	物置	W	木床組み下地合板								コンクリート打ち放し 化粧コンクリートブロック積厚120				コンクリート打ち放し			木製棚W900
	倉庫2	C	コンクリート金コテ								コンクリート打ち放し 化粧コンクリートブロック積厚120				コンクリート打ち放し			
	倉庫3	C	コンクリート金コテ							W	石綿板 厚6 化粧コンクリートブロック積厚120		○		コンクリート打ち放し			
	倉庫4	W	木床組み下地合板							W	石綿板 厚6 化粧コンクリートブロック積厚120		○		コンクリート打ち放し			
	倉庫5	W	木床組み下地合板							W	石綿板 厚6		○		コンクリート打ち放し			
	倉庫6	W	木床組み下地合板							W	合板				コンクリート打ち放し			木製棚 W1800*H1800*D450
	通路	C	コンクリート金コテ								コンクリート打ち放し 窯業系サイディング				コンクリート打ち放し ギーストンデッキプレートSOP			コンクリートマンホール600φ＊3
	店舗2	C	モルタル金コテ			W	木製巾木			W	プリント化粧合板			W	化粧石膏ボード			
	中廊下	C	モルタル金コテ			W	木製巾木			W	プリント化粧合板 石綿板 厚6		○	W	化粧石膏ボード			木製下足入れW900*H900*D450
	洋室1	W	木床組み下地カラーフロアー合板			W	木製巾木			W	プリント化粧合板			W	化粧石膏ボード			
	洋室2	W	木床組み下地カラーフロアー合板			W	木製巾木			W	プリント化粧合板			W	化粧石膏ボード			
	浴室	Mo	モザイクタイル								半磁器質100角タイル			W	化粧石綿ケイカル板		○	
	トイレ2	Mo	モザイクタイル								半磁器質100角タイル			W	化粧石綿ケイカル板		○	
	ポンプ室	C	コンクリート金コテ								コンクリート打ち放し 化粧コンクリートブロック積厚120				コンクリート打ち放し			配管パッキン材（アスベスト含有建材）
	受水槽	C	チェッカープレート								コンクリート打ち放し 化粧コンクリートブロック積厚120				コンクリート打ち放し			
	屋外階段	Mo	モルタル金コテ（鼻先ノンスリップタイル）															
	中階段室	Mo	モルタル金コテ（鼻先ノンスリップタイル）								プラスター塗り				プラスター塗り			
※含有：石綿含有建材を示す。（事前調査済み） ※備考欄の備品は撤去対象とする。																		
大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL		設計年度 令和7年	（補）竹島団地 解体工事							設計 計	株式会社安田設計 一級建築士 第234344号 安田 光利			図 名 内部仕上げ表（1）			図 番 04	

内部仕上げ表（2）																		
階数	室名	床			含有	巾木			含有	壁			含有	天 井			含有	備 考
		下地	仕上げ			下地	仕上げ			下地	仕上げ			下地	仕上げ			
201	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800* ϕ 550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
202	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800* ϕ 550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
203	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800* ϕ 550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
204	台所	C W	モルタル金コテ クッションフロアー				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800* ϕ 550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
205	台所	C W	モルタル金コテ クッションフロアー				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800* ϕ 550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							Mo C	腰：半磁器質75角タイル プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
206	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800* ϕ 550、作業台 ユニットバスW1650*H2050* ϕ 1050
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
※含有：石綿含有建材を示す。--(事前調査済み)----- ※備考欄の備品は撤去対象とする。																		
大 垣 市 都 市 計 画 部 建 築 課 ARCHITECTURE DIVISION OKAZAKI CITY HALL				設計年度 令和7年	(補) 竹島団地 解体工事					設 計	株 式 会 社 安 田 設 計 一級建築士 第234344号 安田 光利			図 名 内部仕上げ表（2）			図 番 05	

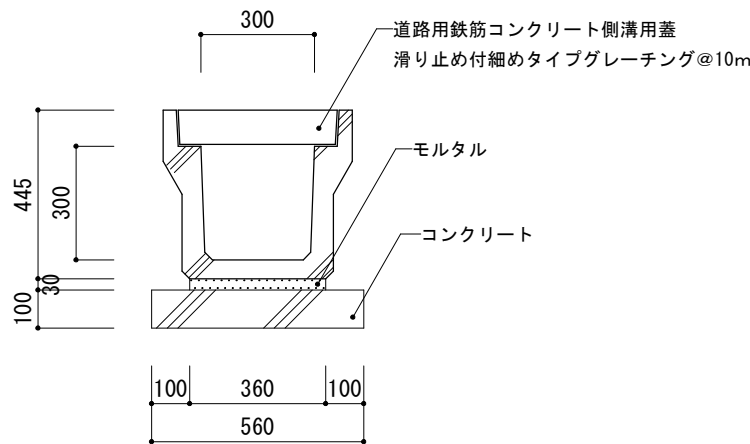
内部仕上げ表（3）																		
階数	室名	床			含有	巾木			含有	壁			含有	天 井			含有	備 考
		下地	仕上げ			下地	仕上げ			下地	仕上げ			下地	仕上げ			
207	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800*D550、ガス台W600*H600*D550 作業台、1槽シンクW1000*H800*D550
	便所	C	モザイクタイル							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
208	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
209	台所	C W	モルタル金コテ クッションフロアー				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクL750*D550*H800、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
301	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW1200*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
302	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW900*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							Mo C	腰：半磁器質75角タイル プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	ビニールクロス			C	プラスター塗			付け鴨居
303	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
※含有：石綿含有建材を示す。（事前調査済み） ※備考欄の備品は撤去対象とする。																		
大 垣 市 都 市 計 画 部 建 築 課 ARCHITECTURE DIVISION OKAZAKI CITY HALL		設計年度 令和7年	（補）竹島団地 解体工事						設 計	株 式 会 社 安 田 設 計 一級建築士 第234344号 安田 光利			図 名 内部仕上げ表（3）			図 番 06		

内部仕上げ表（4）																		
階数	室名	床			含有	巾木			含有	壁			含有	天 井			含有	備 考
		下地	仕上げ			下地	仕上げ			下地	仕上げ			下地	仕上げ			
304	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
305	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							Mo C	腰：半磁器質75角タイル プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
306	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
307	台所	C W	モルタル金コテ クッションフロアー				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台、ガス台W600*H600*D550
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
308	台所	C W	モルタル金コテ クッションフロアー				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台、ガス台
	便所	C	モルタル金コテ							Mo C	腰：半磁器質75角タイル プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	ビニールクロス			C	プラスター塗			付け鴨居
309	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台、ガス台W600*H600*D550
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
※含有：石綿含有建材を示す。（事前調査済み） ※備考欄の備品は撤去対象とする。																		
大 垣 市 都 市 計 画 部 建 築 課 ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL			設計年度 令和7年	（補）竹島団地 解体工事						設 計	株 式 会 社 安 田 設 計 一級建築士 第234344号 安田 光利			図 名 内部仕上げ表（4）			図 番 07	

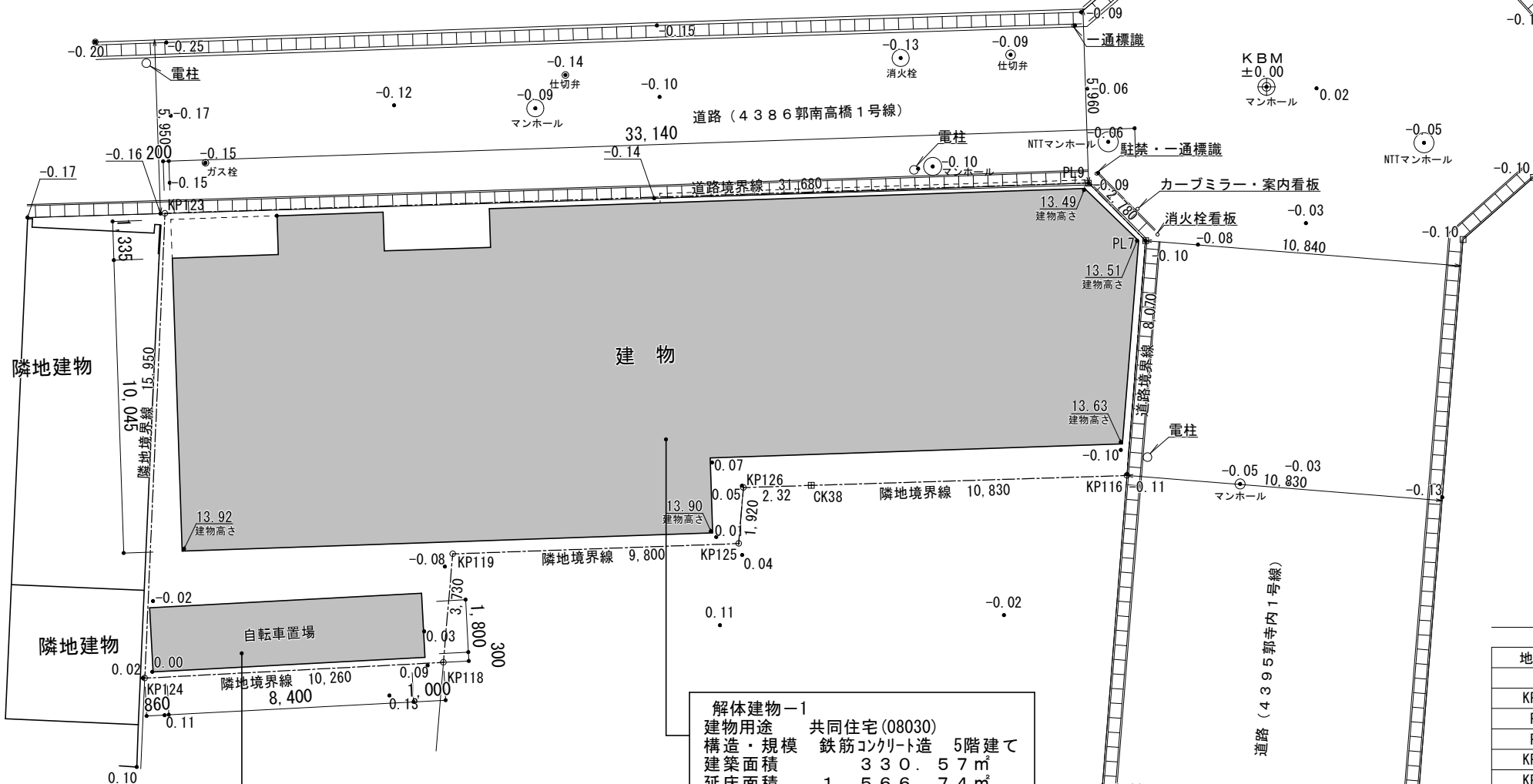
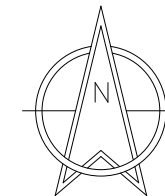
内部仕上げ表（5）																		
階数	室名	床			含有	巾木			含有	壁			含有	天 井			含有	備 考
		下地	仕上げ			下地	仕上げ			下地	仕上げ			下地	仕上げ			
401	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
402	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
403	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
404	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
405	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクL750*D550*H800、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							Mo C	腰：半磁器質75角タイル プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	ビニールクロス			C	プラスター塗			付け鴨居
406	台所	C W	モルタル金コテ クッションフロアー			○	木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
※含有：石綿含有建材を示す。（事前調査済み） ※備考欄の備品は撤去対象とする。																		
大 垣 市 都 市 計 画 部 建 築 課 ARCHITECTURE DIVISION OKAZAKI CITY HALL			設計年度 令和7年	（補）竹島団地 解体工事						設 計	株 式 会 社 安 田 設 計 一級建築士 第234344号 安田 光利			図 名 内部仕上げ表（5）			図 番 08	

内部仕上り表（6）														
階数	室名	床			巾木			壁			天 井			備 考
		下地	仕上げ	含有	下地	仕上げ	含有	下地	仕上げ	含有	下地	仕上げ	天井高	
407	台所	C W	モルタル金コテ フローリング			木製雑巾摺り		C	プラスター塗		C	プラスター塗		1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台、ガス台
	便所	C	モルタル金コテ					C	プラスター塗		C	プラスター塗		
	3 帖和室	W	たたみ			木製畳寄せ		C	プラスター塗		C	プラスター塗		付け鴨居
	押入	W	合板			木製雑巾摺り		C	プラスター塗		C	プラスター塗		中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング			木製畳寄せ		C	プラスター塗		C	プラスター塗		付け鴨居
408	台所	C W	モルタル金コテ クッションフロアー	○		木製雑巾摺り		C	プラスター塗		C	プラスター塗		1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ					C	プラスター塗		C	プラスター塗		
	3 帖和室	W	たたみ			木製畳寄せ		C	プラスター塗		C	プラスター塗		付け鴨居
	押入	W	合板			木製雑巾摺り		C	プラスター塗		C	プラスター塗		中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング			木製畳寄せ		C	プラスター塗		C	プラスター塗		付け鴨居
409	台所	C W	モルタル金コテ クッションフロアー	○		木製雑巾摺り		C	プラスター塗		C	プラスター塗		1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台、ガス台W600*H600*D550
	便所	C	モルタル金コテ					C	プラスター塗		C	プラスター塗		
	3 帖和室	W	たたみ			木製畳寄せ		C	プラスター塗		C	プラスター塗		付け鴨居
	押入	W	合板			木製雑巾摺り		C	プラスター塗		C	プラスター塗		中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング			木製畳寄せ		C	プラスター塗		C	プラスター塗		付け鴨居
501	台所	C W	モルタル金コテ フローリング			木製雑巾摺り		C	プラスター塗		C	プラスター塗		1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ					C	プラスター塗		C	プラスター塗		
	3 帖和室	W	たたみ			木製畳寄せ		C	プラスター塗		C	プラスター塗		付け鴨居
	押入	W	合板			木製雑巾摺り		C	プラスター塗		C	プラスター塗		中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング			木製畳寄せ		C	プラスター塗		C	プラスター塗		付け鴨居
502	台所	C W	モルタル金コテ フローリング			木製雑巾摺り		C	プラスター塗		C	プラスター塗		1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ					Mo C	腰：半磁器質75角タイル プラスター塗		C	プラスター塗		
	3 帖和室	W	たたみ			木製畳寄せ		C	プラスター塗		C	プラスター塗		付け鴨居
	押入	W	合板			木製雑巾摺り		C	プラスター塗		C	プラスター塗		中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング			木製畳寄せ		C	ビニールクロス		C	プラスター塗		付け鴨居
503	台所	C W	モルタル金コテ フローリング			木製雑巾摺り		C	プラスター塗		C	プラスター塗		1 槽シンクW750*H800*D550、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ					C	プラスター塗		C	プラスター塗		
	3 帖和室	W	たたみ			木製畳寄せ		C	プラスター塗		C	プラスター塗		付け鴨居
	押入	W	合板			木製雑巾摺り		C	プラスター塗		C	プラスター塗		中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング			木製畳寄せ		C	プラスター塗		C	プラスター塗		付け鴨居
※含有：石綿含有建材を示す。（事前調査済み） ※備考欄の備品は撤去対象とする。														
大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OKAZAKI CITY HALL				設計年度 令和7年	（補）竹島団地 解体工事			設 計	株式会社安田設計 一級建築士 第234344号 安田 光利			図 名 内部仕上り表（6）		図 番 09

内部仕上げ表（7）																		
階数	室名	床			含有	巾木			含有	壁			含有	天 井			含有	備 考
		下地	仕上げ			下地	仕上げ			下地	仕上げ			下地	仕上げ			
504	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800* D550 、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	Mo	モザイクタイル							Mo C	腰：半磁器質75角タイル プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
505	台所	C W	モルタル金コテ クッションフロアー				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800* D550 、陶器質掃除具流し 作業台、ガス台W600*H600* D550
	便所	Mo	モザイクタイル							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
506	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800* D550 、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
507	台所	C W	モルタル金コテ クッションフロアー				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800* D550 、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
508	台所	C W	モルタル金コテ フローリング				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW750*H800* D550 、陶器質掃除具流し 作業台
	便所	C	モルタル金コテ							Mo C	腰：半磁器質75角タイル プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	ビニールクロス			C	プラスター塗			付け鴨居
509	台所	C W	モルタル金コテ クッションフロアー				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			1 槽シンクW1800*H800* D550 、陶器質掃除具流し ガス台W600*H600* D550
	便所	C	モルタル金コテ							C	プラスター塗			C	プラスター塗			
	3 帖和室	W	たたみ				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
	押入	W	合板				木製雑巾摺り			C	プラスター塗			C	プラスター塗			中段
	6 帖和室	W W	たたみ フローリング				木製畳寄せ			C	プラスター塗			C	プラスター塗			付け鴨居
※含有：石綿含有建材を示す。（事前調査済み） ※備考欄の備品は撤去対象とする。																		
大 垣 市 都 市 計 画 部 建 築 課 ARCHITECTURE DIVISION OKAZAKI CITY HALL			設計年度 令和7年	(補) 竹島団地 解体工事					設計	株式会社安田設計 一級建築士 第234344号 安田 光利			図 名 内部仕上げ表（7）			図 番 10		



解体道路側溝（PU3型）詳細図 S=1/20



解体建物-1
建物用途 共同住宅(08030)
構造・規模 鉄筋コンクリート造 5階建て
建築面積 330.57㎡
延床面積 1,566.74㎡
建物の最高高さ 16.500m

解体建物-2
建物用途 自転車置き場(08500)
構造・規模 鉄骨造 平屋建て
建築面積 15.12㎡
延床面積 15.12㎡
建物の最高高さ 2.380m

現況配置図 S=1/200

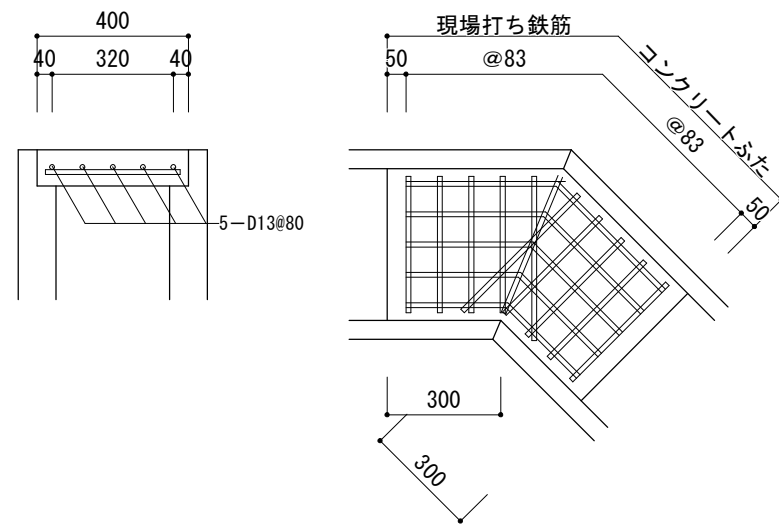
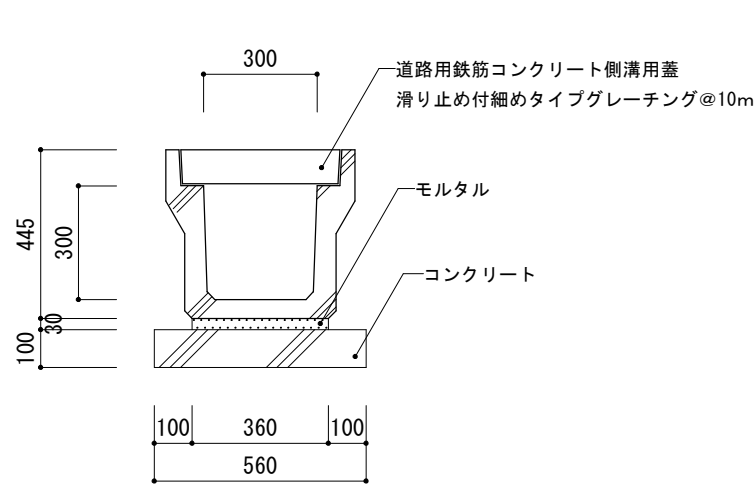
凡例

解体建物を示す。

境界標の種類		凡例
コンクリート杭	田	
プラスチック杭	☒	
金属プレート	□	
金属鋸	⊗	
木杭	○	
刻印	⊙	
マーキング	▽	
計算点	○	例
引照点	⊕	

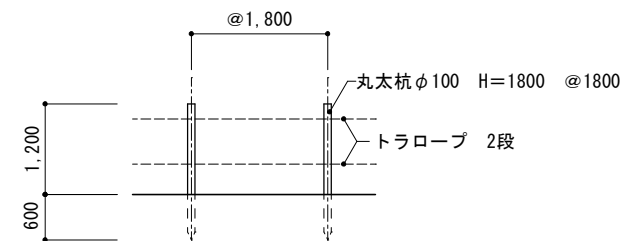
求積表

地番	12・18			
N0	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)
KP116	-70985.902	-49821.359	11.470	-814208.295940
PL7	-70977.851	-49820.720	-1.321	93761.741171
PL9	-70975.872	-49822.680	-33.632	2387060.527104
KP123	-70976.912	-49854.352	-32.363	2297025.803056
KP124	-70992.849	-49855.043	9.555	-678336.672195
KP118	-70992.306	-49844.797	10.564	-749962.720584
KP119	-70988.584	-49844.479	10.120	-718404.470080
KP125	-70988.232	-49834.677	9.962	-707184.767184
KP126	-70986.312	-49834.517	2.487	-176542.957944
CK38	-70986.240	-49832.190	13.158	-934036.945920
合計				-828.758516
合計面積				414.3792580
地積				414.37㎡

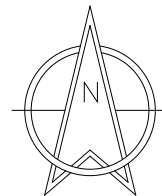











仕 様

1. コンクリートは、生コンクリートとし、 $FC=24N/mm^2$ 以上とする。
2. 鉄筋は、異形棒鋼とし、規格SD345とする。

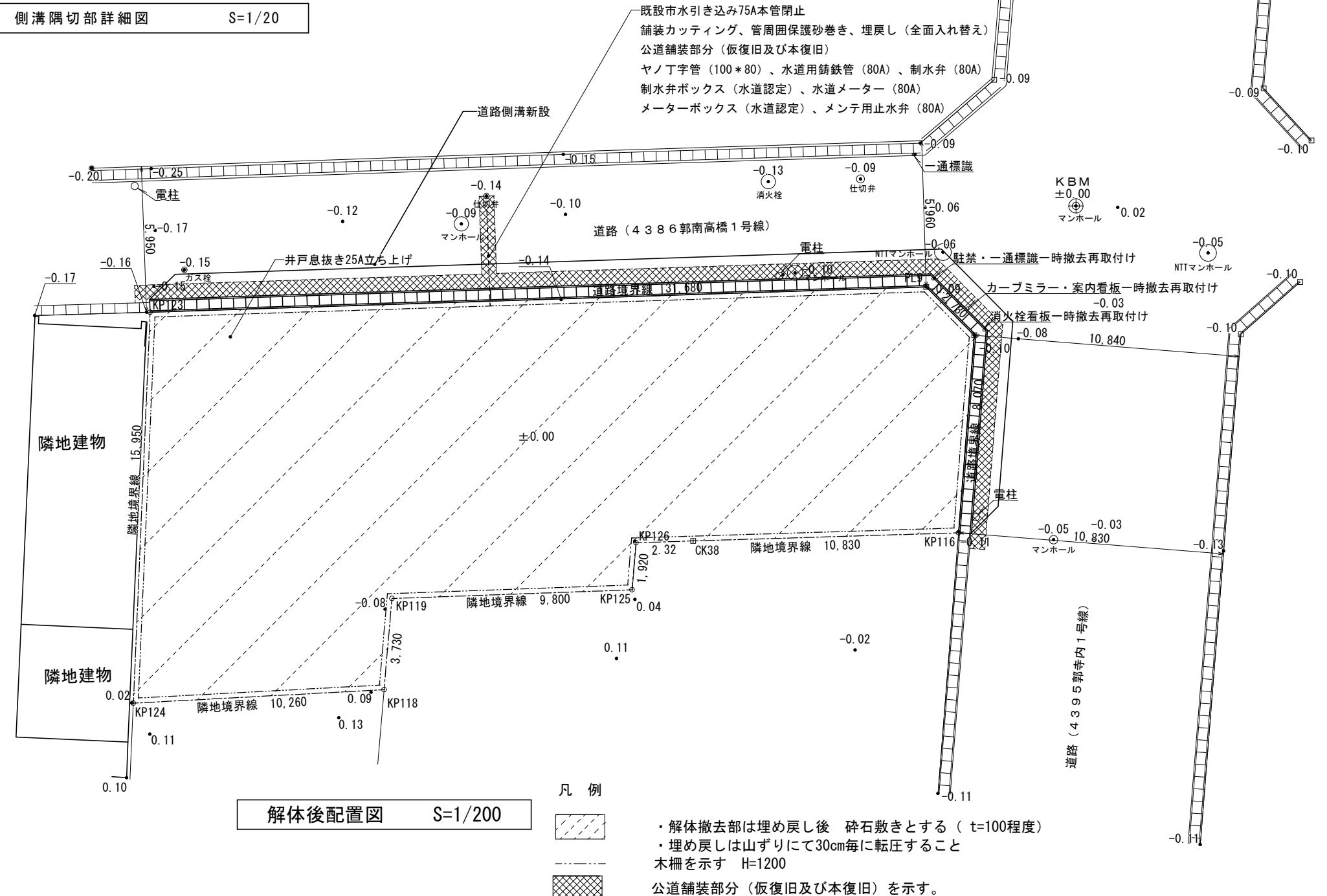


木 柵 詳 細 図 S=1/100

$$31.68 + 2.78 + 8.07 + 10.83 + 2.32 + 1.92 + 9.8 + 3.73 + 10.26 + 15.95 = 97.34$$


境界標の種類		
コンクリート杭		凡 例
プラスチック杭		
金属プレート		
金属 属 鋏		
木 杭		
刻 印		
マ ー キ ン グ		
計 算 点		
引 照 点		

凡例








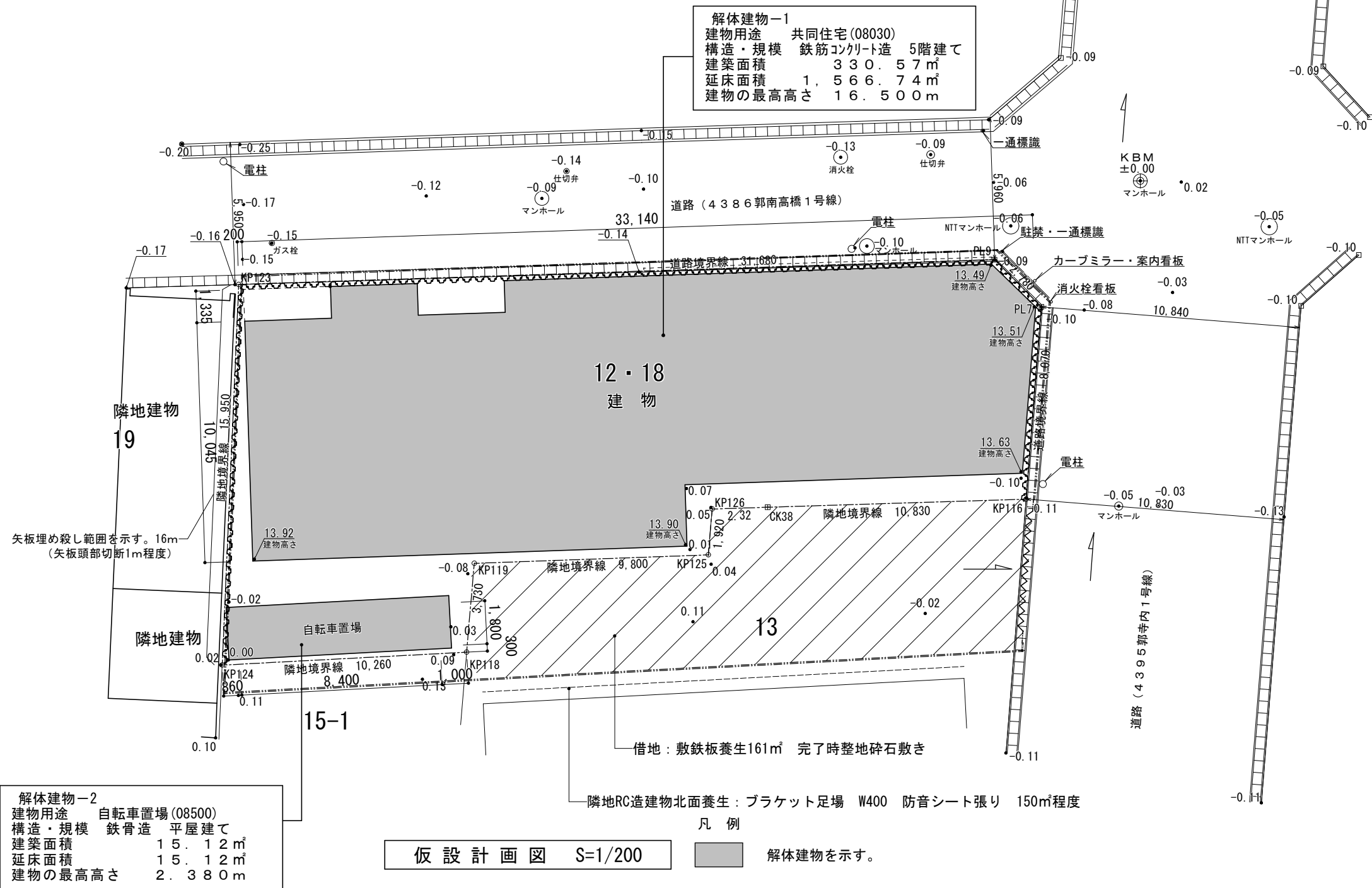
凡 例



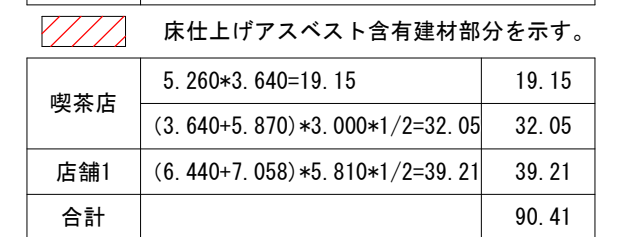
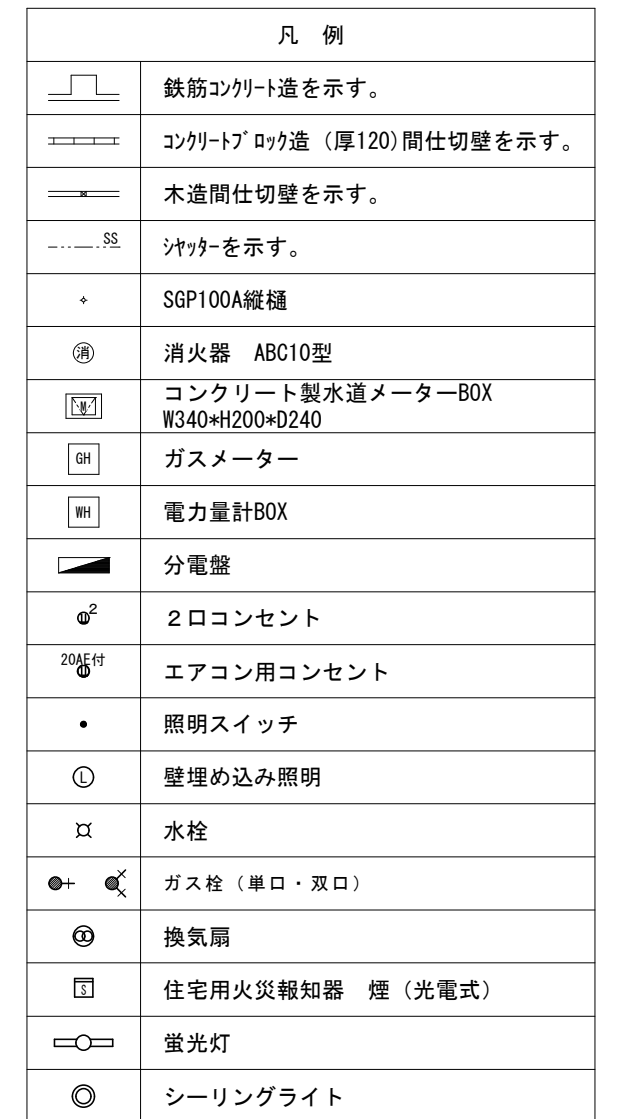
- ・解体撤去部は埋め戻し後 砕石敷きとする（ $t=100$ 程度）
 - ・埋め戻しは山ずりにて30cm毎に転圧すること
- 木柵を示す $H=1200$
- 公道舗装部分（仮復旧及び本復旧）を示す。

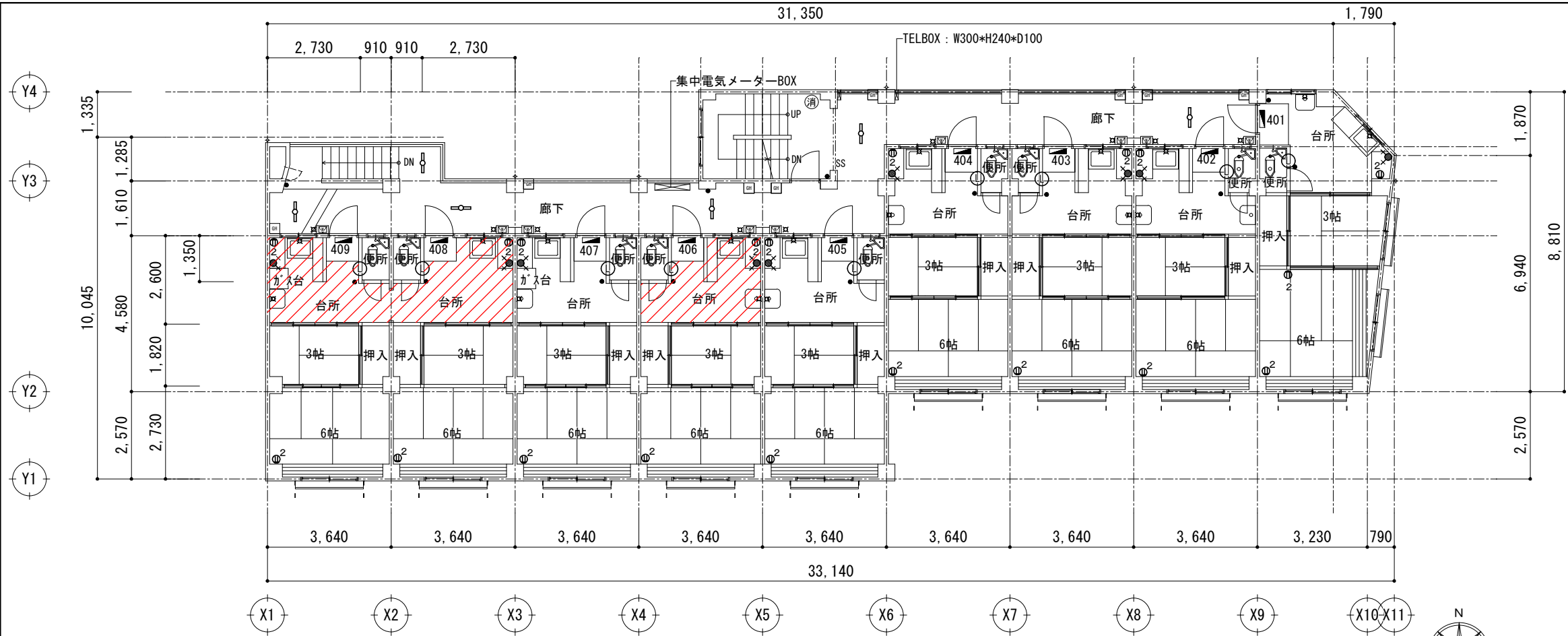
地 番	12・18			
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)
KP116	-70985.902	-49821.359	11.470	-814208.295940
PL7	-70977.851	-49820.720	-1.321	93761.741171
PL9	-70975.872	-49822.680	-33.632	2387060.527104
KP123	-70976.912	-49854.352	-32.363	2297025.803056
KP124	-70992.849	-49855.043	9.555	-678336.672195
KP118	-70992.306	-49844.797	10.564	-749962.720584
KP119	-70988.584	-49844.479	10.120	-718404.470080
KP125	-70988.232	-49834.677	9.962	-707184.767184
KP126	-70986.312	-49834.517	2.487	-176542.957944
CK38	-70986.240	-49832.190	13.158	-934036.945920
合 計				-828.758516
合 計 面 積				414.3792580
地 積				414.37 m ²

凡 例	
	===== 仮囲い：フラットパネル H=3,000 北・東道路側朝顔養生
	 伸縮門扉 W=6,000 x H 1,800
	 工事車両ルートを示す（参考）
	鋼矢板土留工事：サイレントパイラー工法 H=8000 工事後引き抜き（敷地西側部分は埋め殺しとする。）
<ul style="list-style-type: none"> ・車両等の出入り口付近に専任の交通安全誘導員を常駐させること（延べ240人程度） ・仮囲い内建物（設備含む）・舗装材・工作物・引込柱等、解体撤去処分とし整地すること。 ・植栽撤去は、伐採・伐根（処理共）とすること。 ・工事期間中は車の通行に支障がないよう、また歩行人の安全に配慮すること。 ・鉄板敷養生 t=22 60㎡程度（工事の状況により移動） ・地盤改良 表層地盤改良 ハーデン使用 20m3程度 ・安全照明設備 仮囲い沿いに設ける。 ・駐禁・一通標識・カーブミラー・案内看板・消火栓看板は工事期間中は仮囲いに設置する。 ・敷地南側借地期間は令和8年5月までとし、整地して返還する。 	

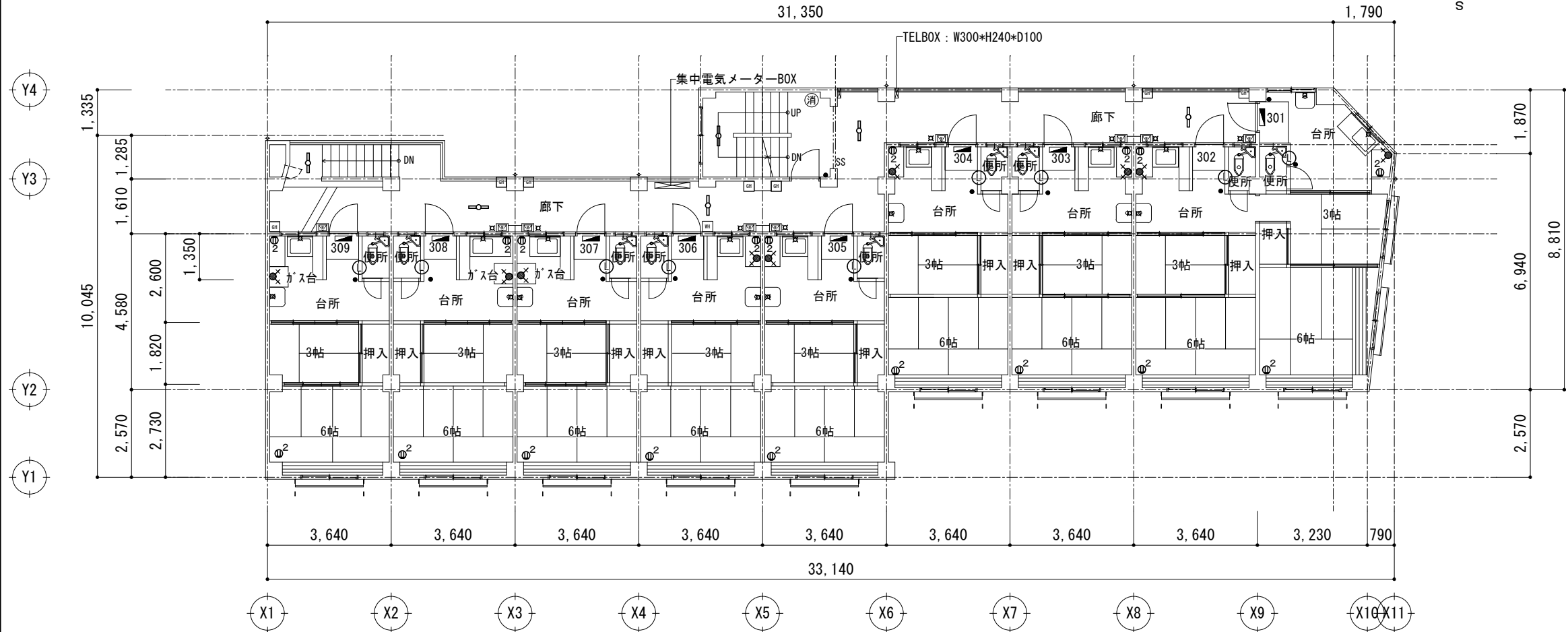


境界標の種類		凡 例
コンクリート杭	田	
プラスチック杭	☒	
金属プレート	□	
金属 鋏	⊗	
木 杭	○	
刻 印	①	
マーキング	▽	
計算点	○	
引照点	⊕	



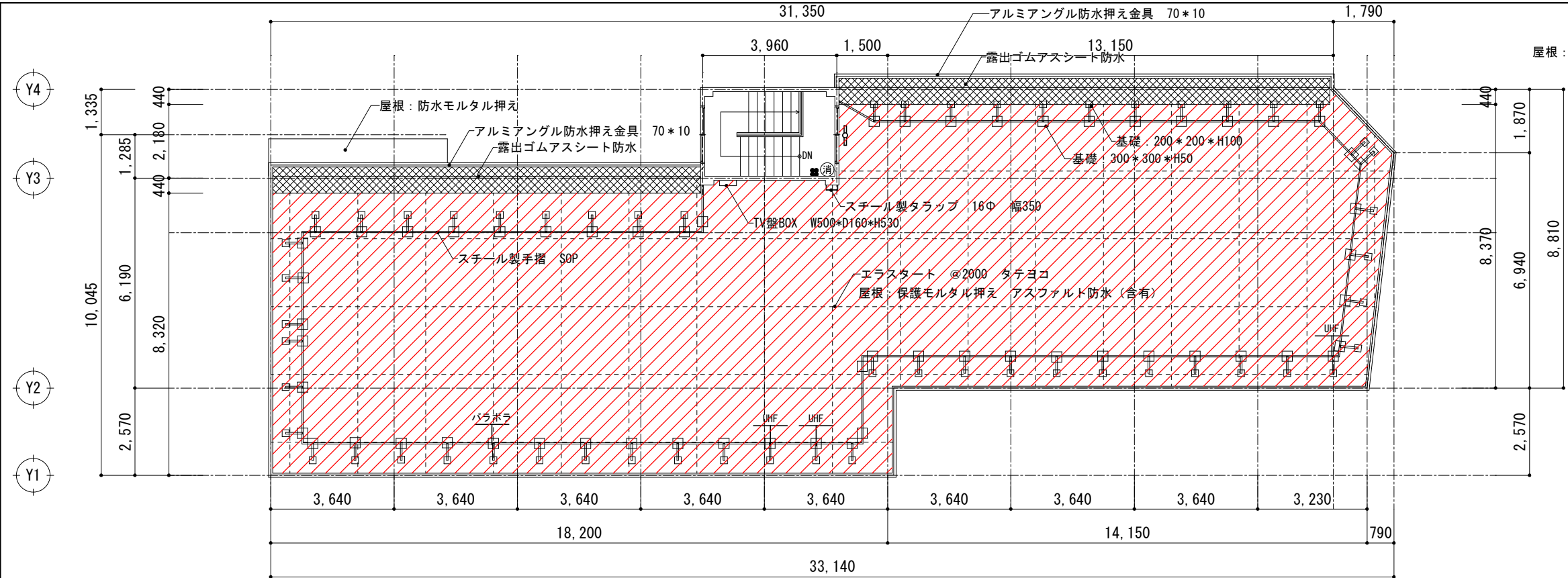


4階平面図 S=1/150

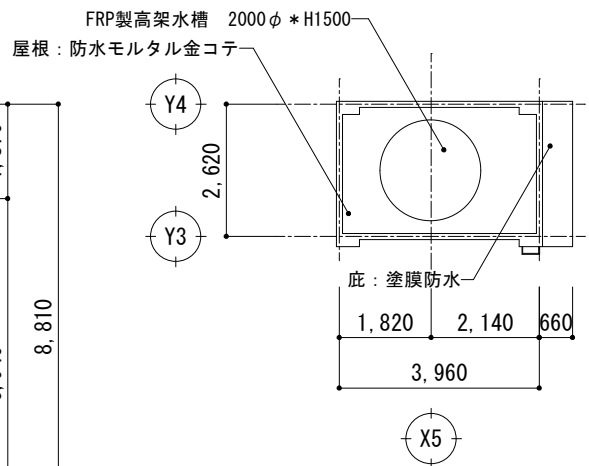


3階平面図 S=1/150

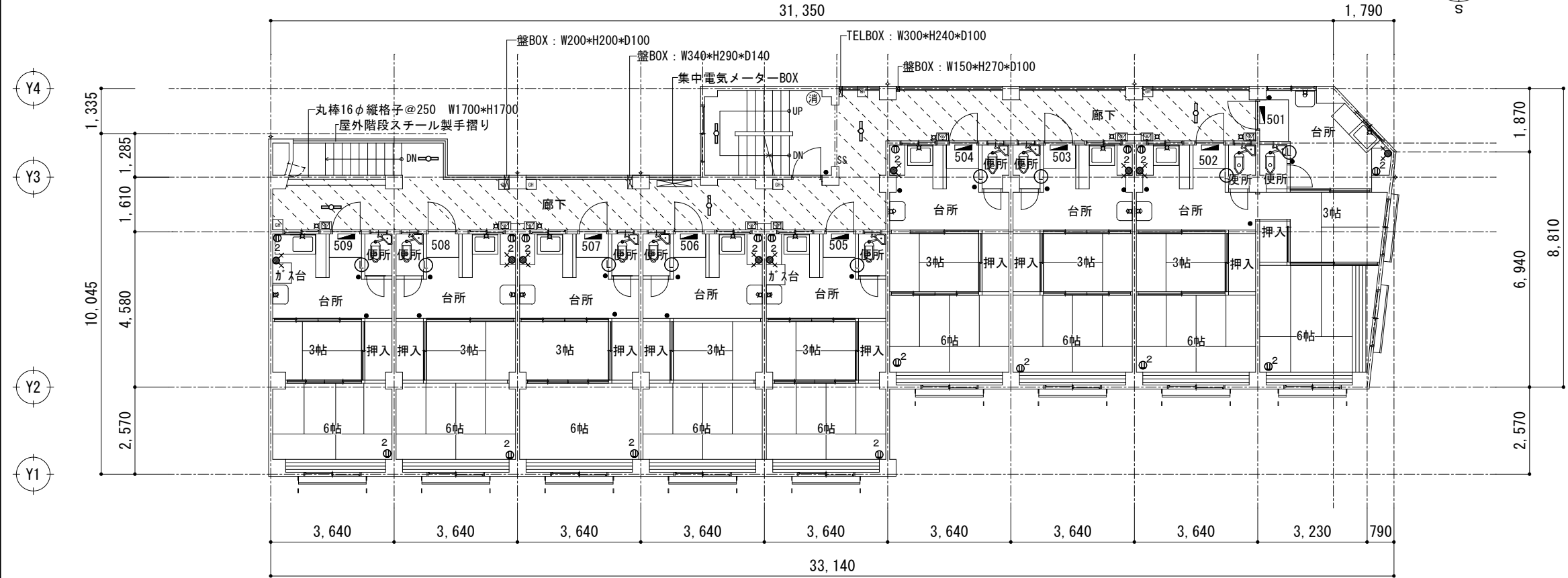
凡 例		
	鉄筋コンクリート造を示す。	
	コンクリートブロック造（厚120）間仕切壁を示す。	
	木造間仕切壁を示す。	
	シャッターを示す。	
	SGP100A縦樋	
	消火器 ABC10型	
	コンクリート製水道メーターBOX W340*H200*D240	
	ガスメーター	
	電力量計BOX	
	分電盤	
	2口コンセント	
	20A付 エアコン用コンセント	
	照明スイッチ	
	壁埋め込み照明	
	水柱	
	ガス柱（単口・双口）	
	住宅用火災報知器 煙（光電式）	
	蛍光灯	
	シーリングライト	
	床仕上げアスベスト含有建材部分を示す。	
406	2.600*3.64-1.350*0.910=8.24	8.24
408	2.600*3.64-1.350*0.910=8.24	8.24
409	2.600*3.64-1.350*0.910=8.24	8.24
合計		24.72



屋上階平面図 S=1/150

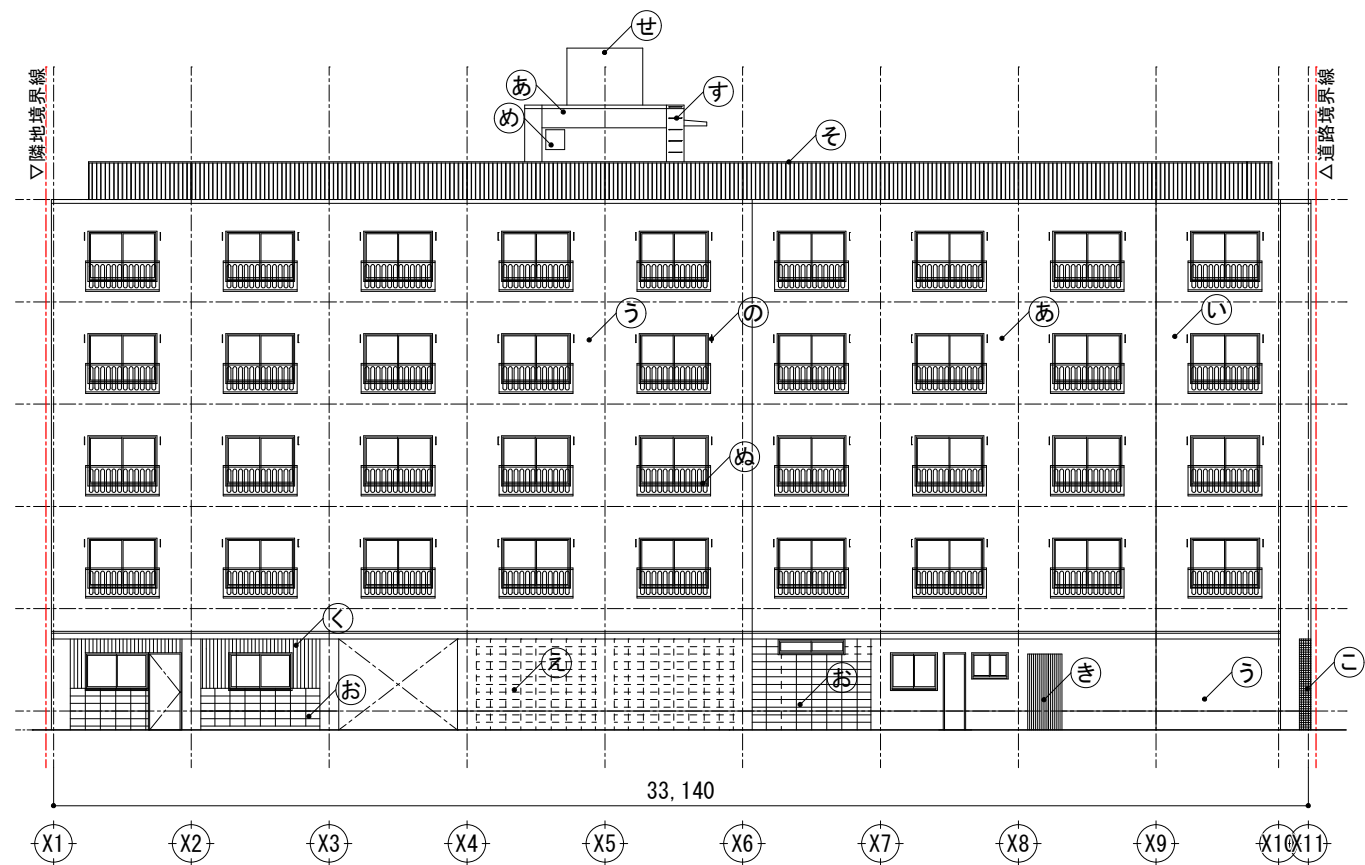


PH階屋上階平面図 S=1/150

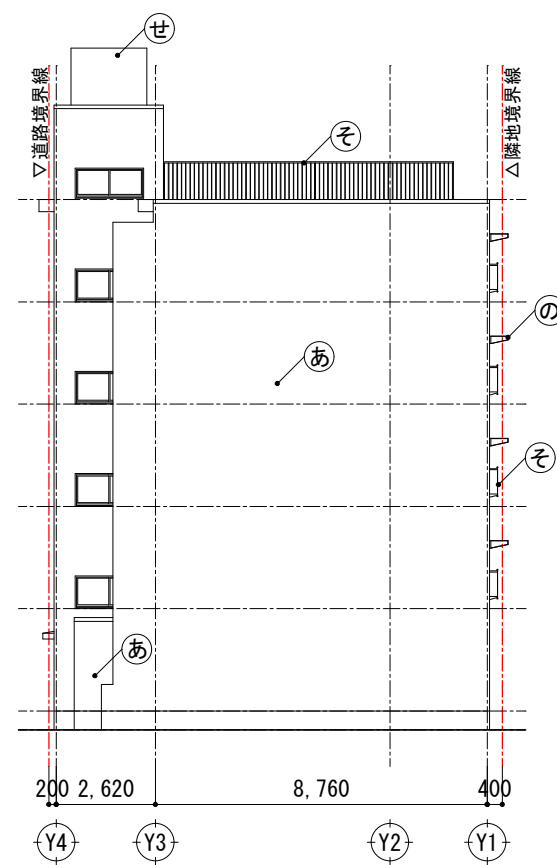


5階平面図 S=1/150

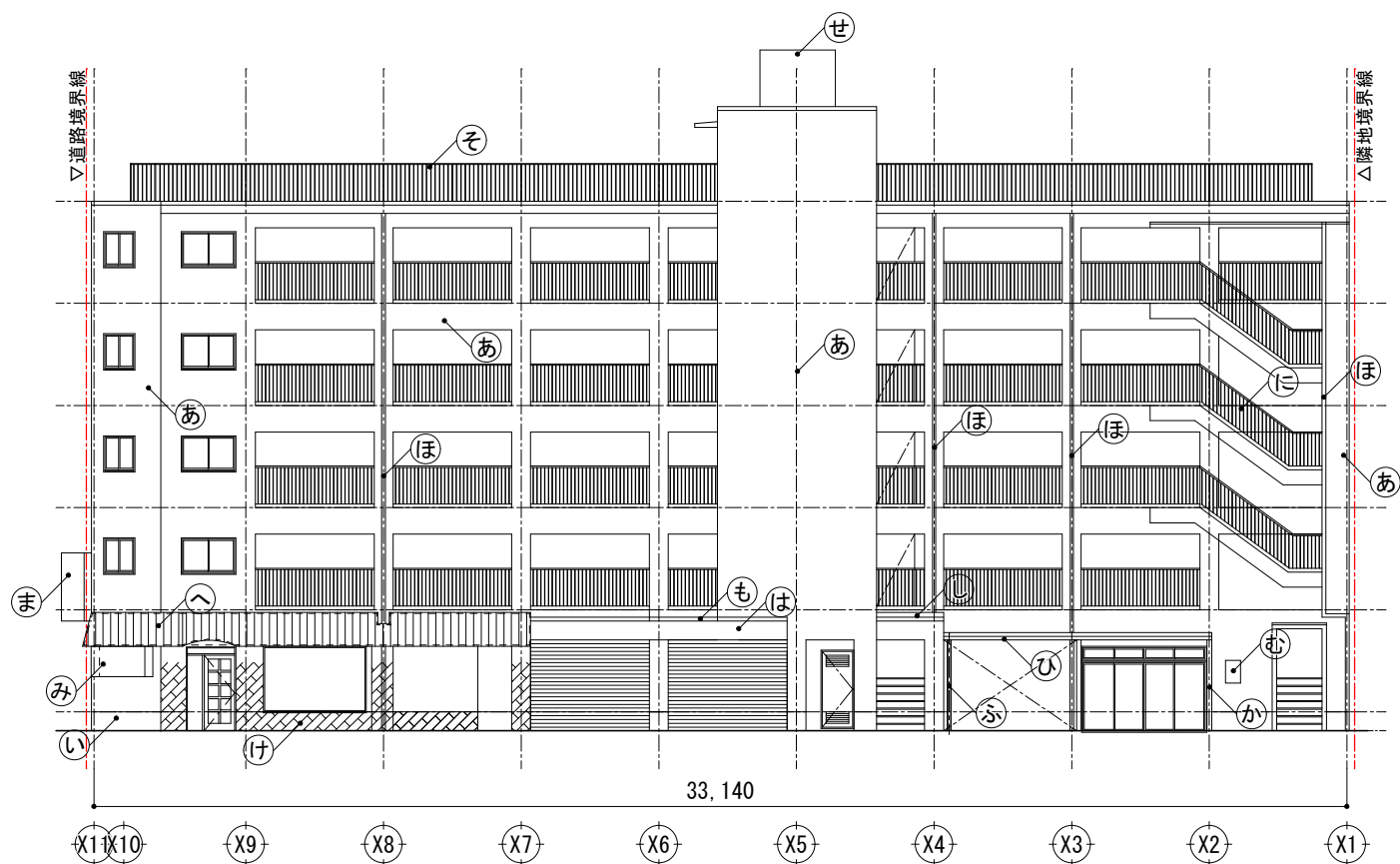
凡 例		
	鉄筋コンクリート造を示す。	
	コンクリートブロック造 (厚120) 間仕切壁を示す。	
	木造間仕切壁を示す。	
	シッターを示す。	
	SGP100A縦樋	
	消火器 ABC10型	
	コンクリート製水道メーターBOX W340*H200*D240	
	ガスメーター	
	電力量計BOX	
	分電盤	
	2口コンセント	
	20A付 エアコン用コンセント	
	照明スイッチ	
	壁埋め込み照明	
	水栓	
	ガス栓 (単口・双口)	
	住宅用火災報知器 煙 (光電式)	
	蛍光灯	
	シーリングライト	
	施工前ハト糞回収除去部分を示す。	
	床仕上げアスベスト含有建材部分を示す。	
屋上防水	8.320*18.200=151.42	151.42
	2.180*1.500=3.27	3.27
	(14.150+14.940)*6.940*1/2=100.94	100.94
	(13.150+14.940)*1.430*1/2=20.08	20.08
	合 計	275.71



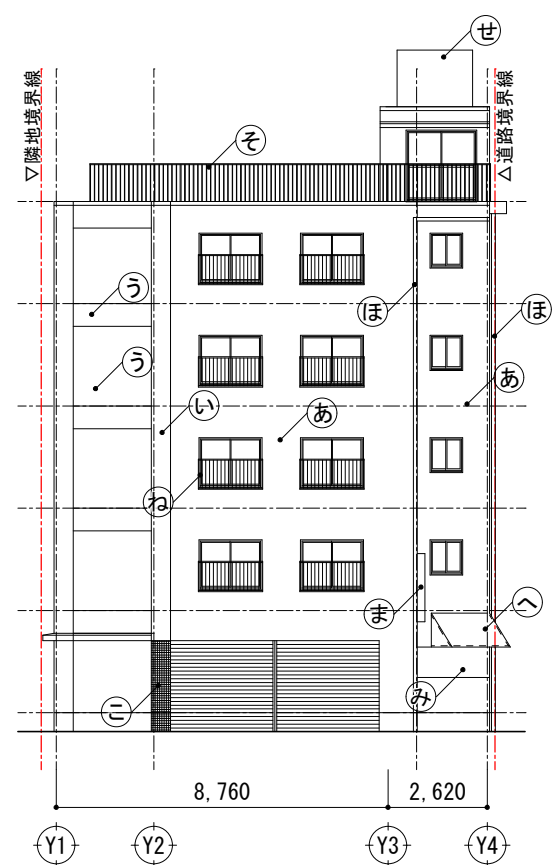
南 立面図 S=1/200



西 立面図 S=1/200

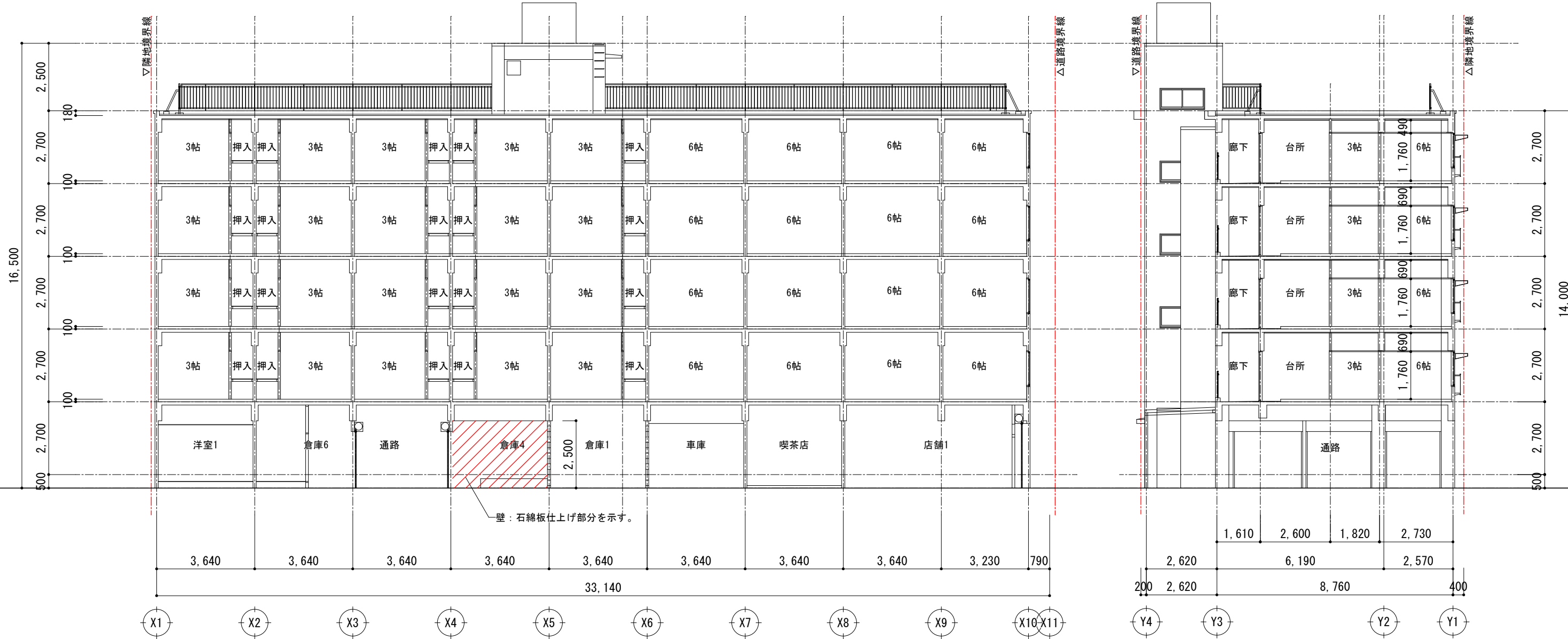


北 立面図 S=1/200



東 立面図 S=1/200

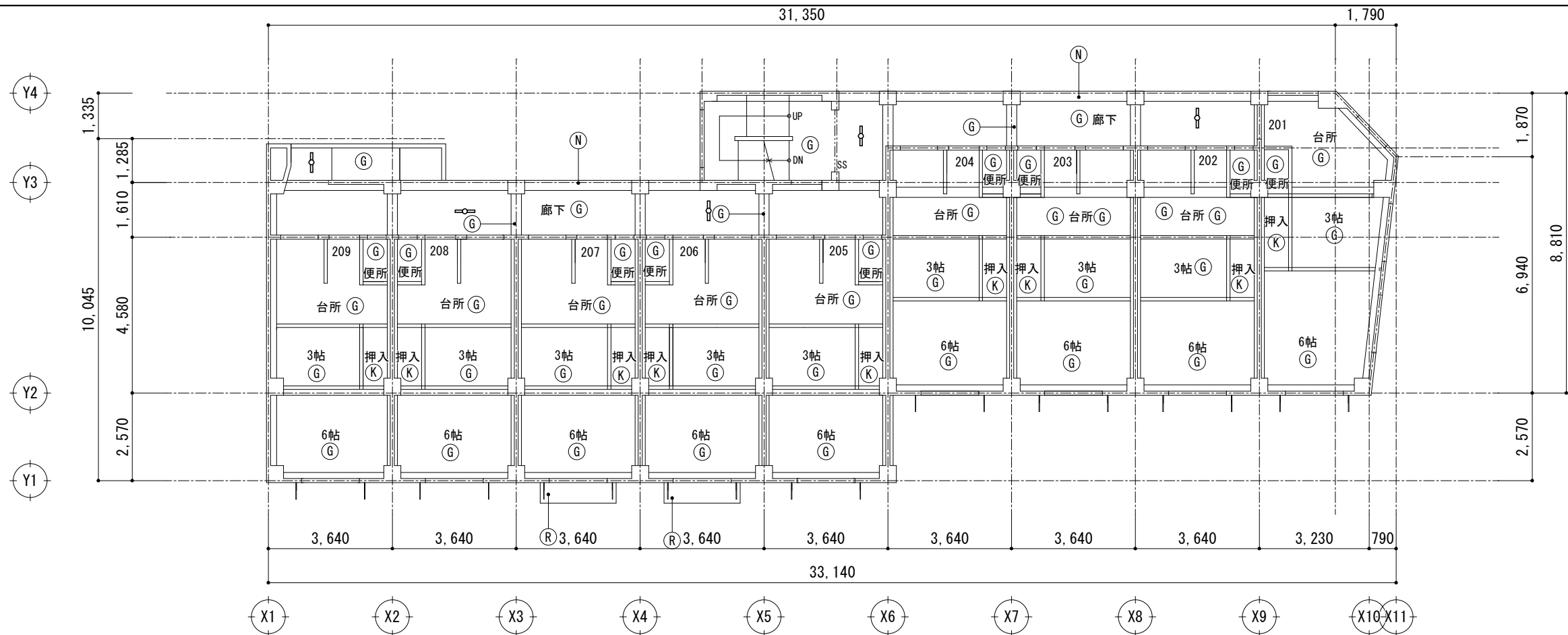
凡 例		
符号	仕様	含有
あ	モルタル下地リシン吹付け	
い	モルタル下地吹付けタイル	
う	モルタル刷毛引き	
え	モルタル刷毛引き（CB下地）	
お	コンクリートブロック化粧積	
か	窯業系サイディング	
き	波形トタン	
く	化粧リフトタン	
け	天然石貼付	
こ	モザイクタイル貼	
さ	防水モルタル笠木	
し	ゴムアスシート防水	
す	スチール製タラップ16φ 幅350	
せ	FRP製高架水槽	
そ	屋上スチール製手摺り H=1,260	
な	廊下スチール製手摺り H=960	
に	屋外階段スチール製手摺り H=700	
ぬ	スチール製窓手摺り H=800	
ね	アルミ製窓手摺り H=800	
の	スチール製物干し金物	
は	スチール製シャッターボックス	
ひ	山高塩ビ軒樋	
ふ	鉄骨柱 100*100 SOP	
へ	ビニールテント 下地：30φスチールパイプ SOP	
ほ	SGP100A縦樋	
ま	内照式アクリル看板 W600*H1800*D200	
み	内照式アクリル看板 W2050*H800*D300	
む	給湯器（ハ マ）	
め	TV盤BOX W500*D160*H530	
も	木製下地庇：トタン平葺き	
や		
ゆ		
よ		
ら		



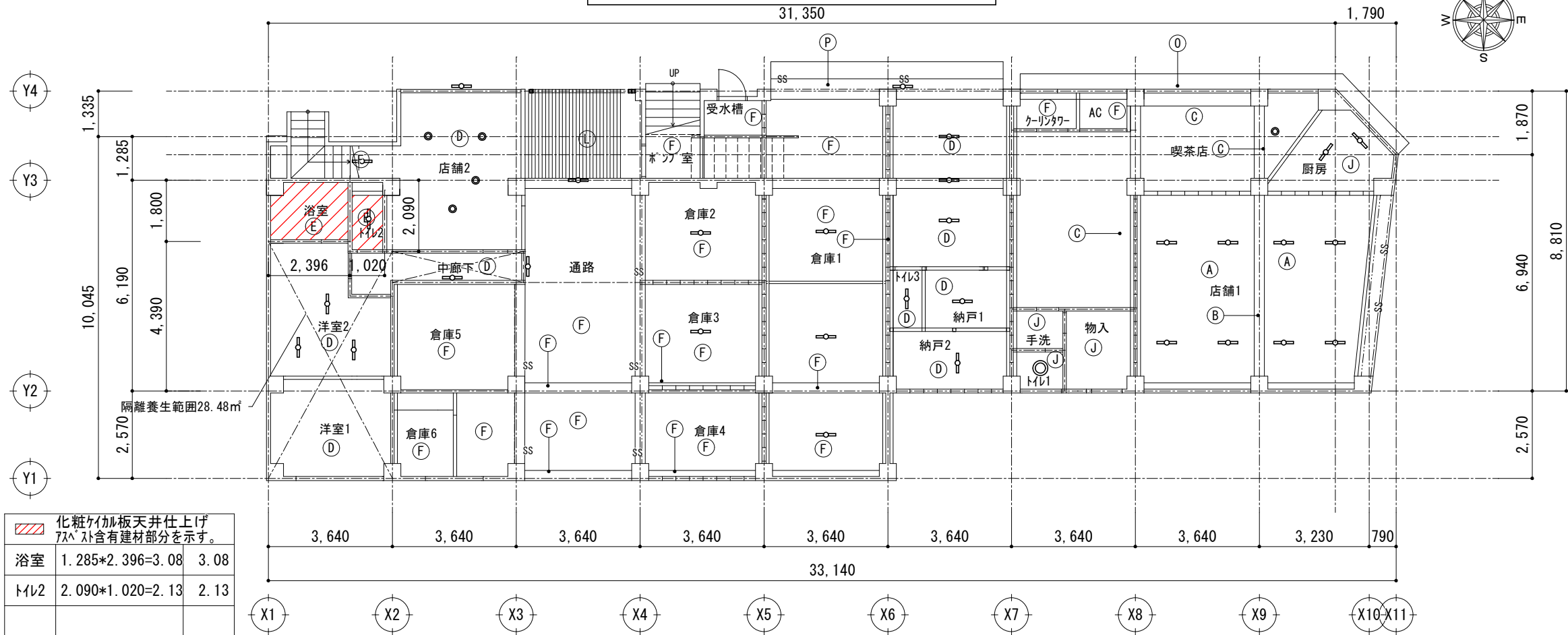
断面図 S=1/150

断面図 S=1/150

間仕切壁仕上石綿板仕上 アスベスト含有建材部分を示す。		
倉庫3	3.140*2.500=7.85	7.85
倉庫4	3.140*2.500=7.85	7.85
倉庫5	3.140*2.500=7.85	7.85
	3.849*2.500=9.63	9.63
	2.690*2.500=6.37	6.37
中廊下	3.849*2.500=9.63	9.63
合計		48.55



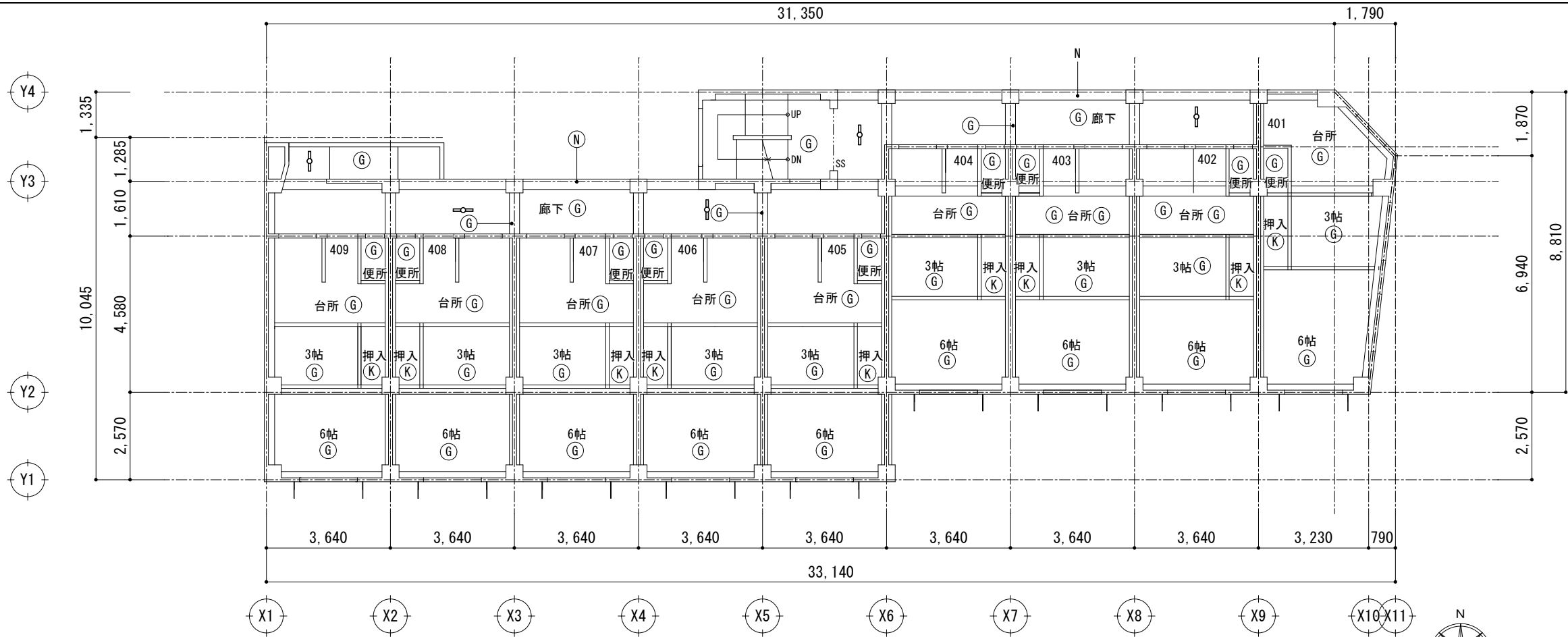
2階天井伏図 S=1/150



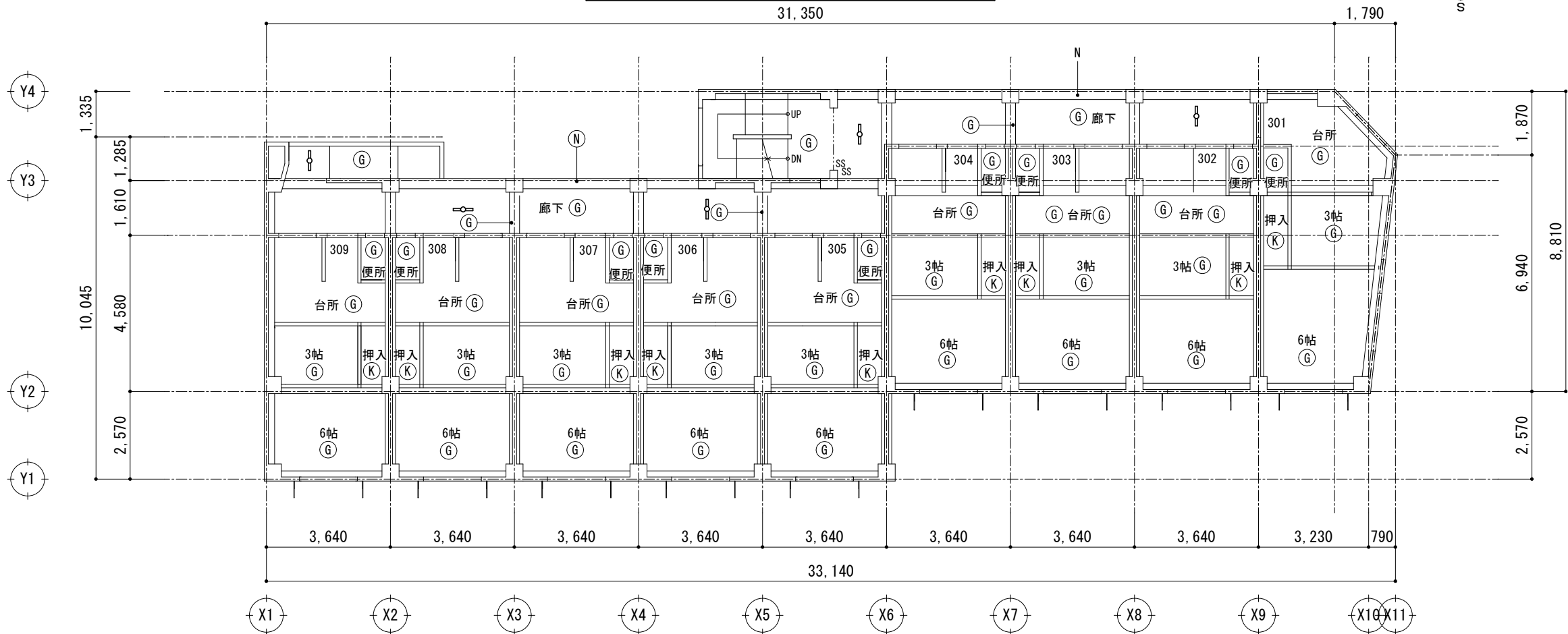
1階天井伏図 S=1/150

化粧珪藻板天井仕上げ 7スレット含有建材部分を示す。		
浴室	1.285*2.396=3.08	3.08
トイレ	2.090*1.020=2.13	2.13
合計		5.21

凡 例			
符号	区分	仕様	含有
A	下地	合板下地+木天井下地	
	仕上げ	ビニールクロス (A)	
B	下地	合板下地+木天井下地	
	仕上げ	ビニールクロス (B)	
C	下地	合板下地+木天井下地	
	仕上げ	ビニールクロス (C)	
D	下地	木天井下地	
	仕上げ	化粧石膏ボード	
E	下地	木天井下地	
	仕上げ	化粧ケイカル板	○
F	下地		
	仕上げ	コンクリート打放しのまま	
G	下地	コンクリート	
	仕上げ	プaster塗り	
H	下地	コンクリート	
	仕上げ	セー塗り壁	
I	下地	コンクリート	
	仕上げ	吹付タイル	
J	下地	木天井下地	
	仕上げ	合板OP	
K	下地	木天井下地	
	仕上げ	合板	
L	下地	キーストンデッキプレート	
	仕上げ	デッキプレート表し SOP	
M	下地		
	仕上げ	鉄部 SOP	
N	下地	コンクリート	
	仕上げ	リシン吹付	
O	下地	鉄骨SOP	
	仕上げ	テント生地	
P	下地	シャッターボックス	
	仕上げ	鋼板パネルSOP	
R	下地	鉄骨SOP	
	仕上げ	塩ビ波形	
		7スレット含有建材部分を示す。	

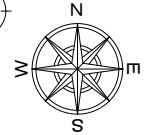
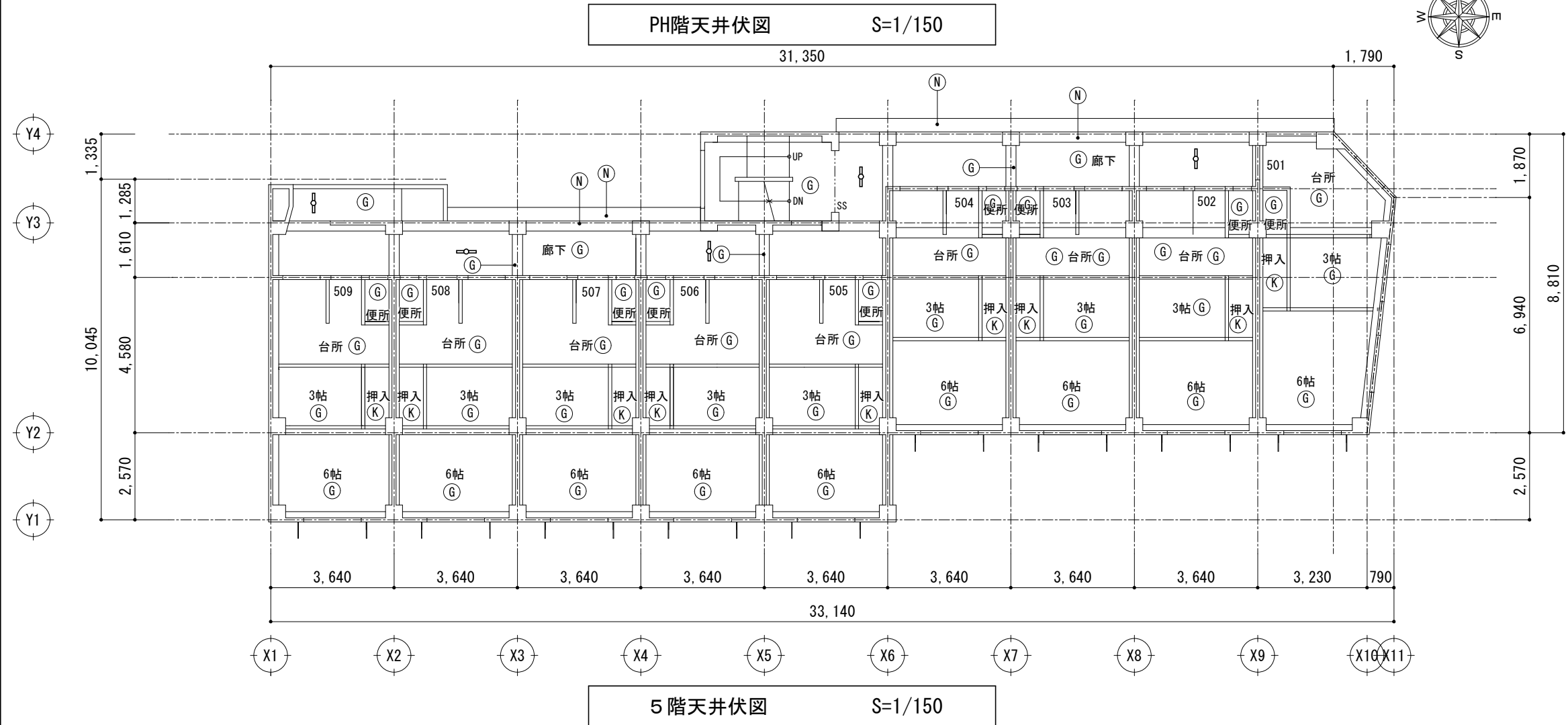
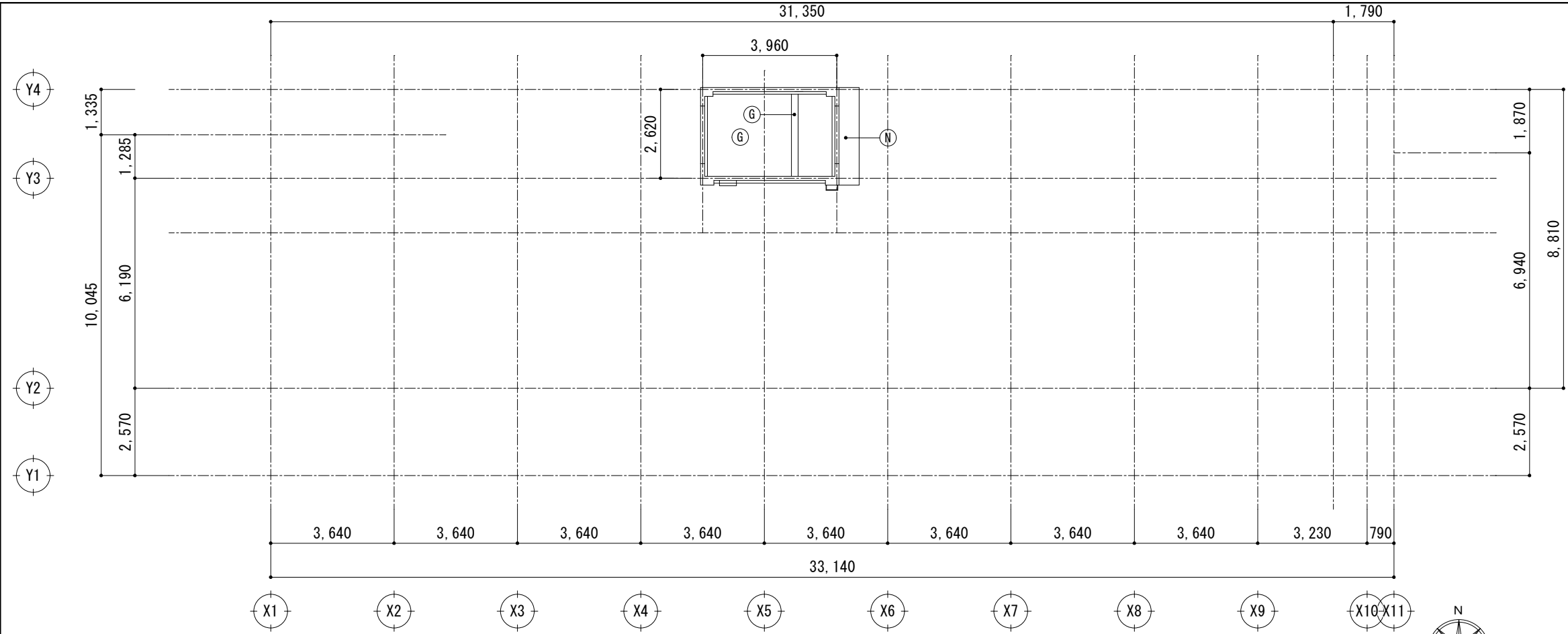


4階天井伏図 S=1/150

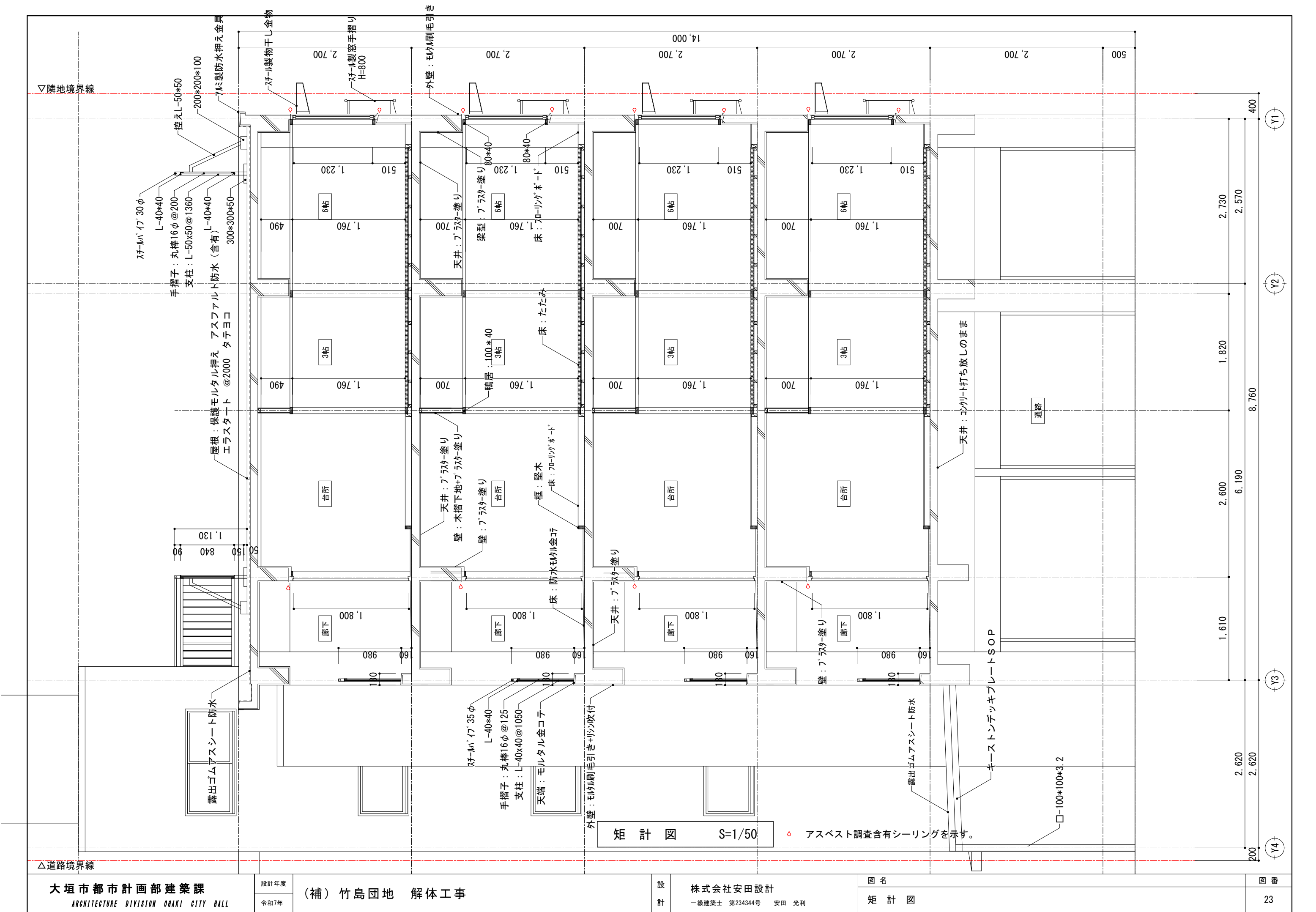


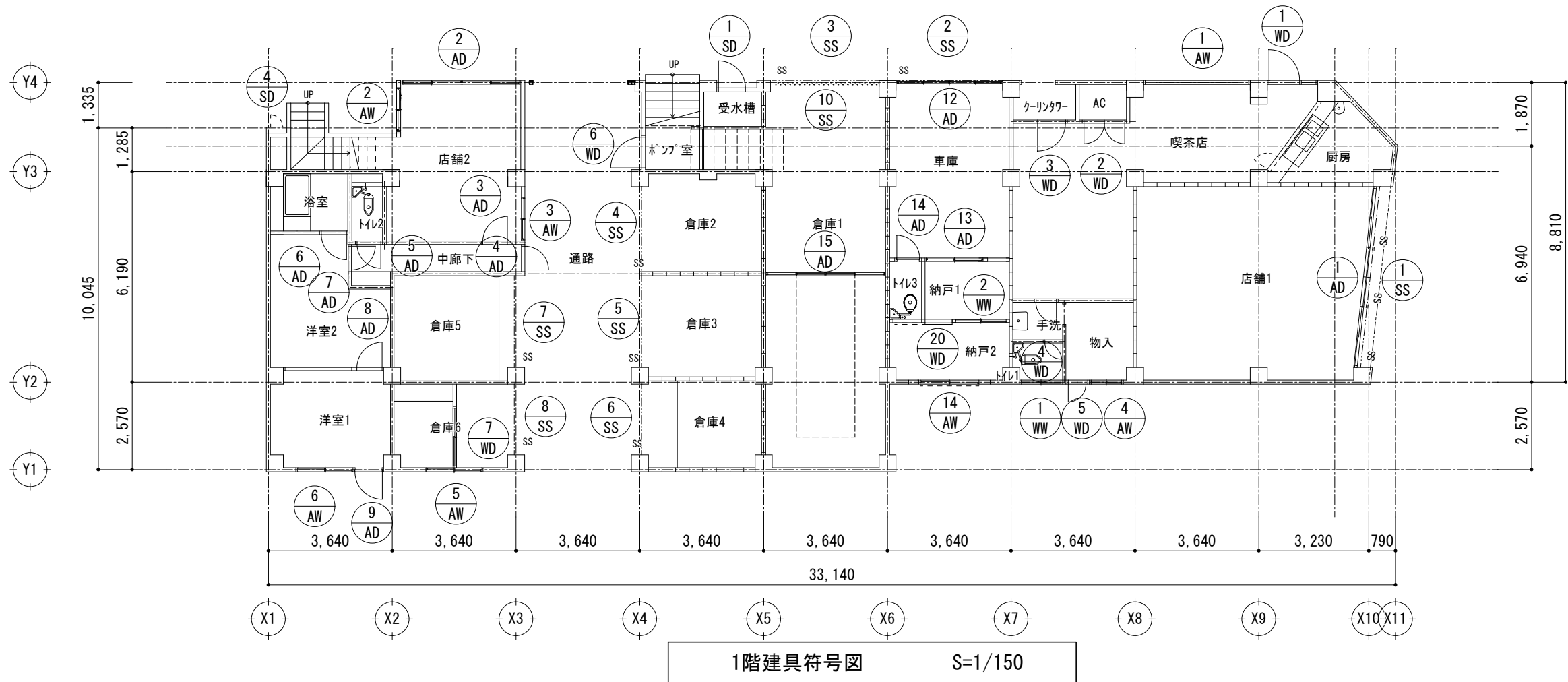
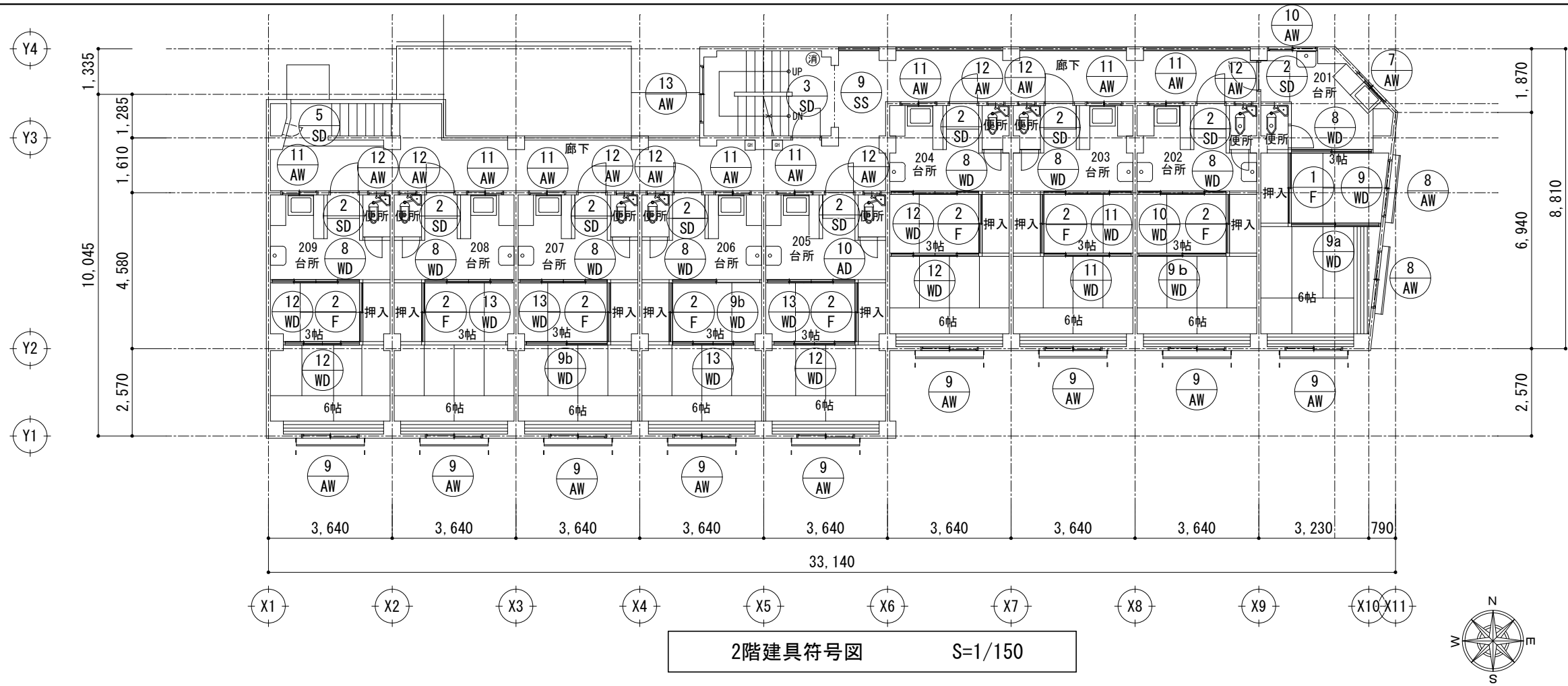
3階天井伏図 S=1/150

凡 例			
符号	区分	仕様	含有
A	下地	合板下地+木天井下地	
	仕上げ	ビニールクロス (A)	
B	下地	合板下地+木天井下地	
	仕上げ	ビニールクロス (B)	
C	下地	合板下地+木天井下地	
	仕上げ	ビニールクロス (C)	
D	下地	木天井下地	
	仕上げ	化粧石膏ボード	
E	下地	木天井下地	
	仕上げ	化粧ケイカル板	○
F	下地		
	仕上げ	コンクリート打放しのまま	
G	下地	コンクリート	
	仕上げ	プaster塗り	
H	下地	コンクリート	
	仕上げ	セーイ塗り壁	
I	下地	コンクリート	
	仕上げ	吹付タイル	
J	下地	木天井下地	
	仕上げ	合板OP	
K	下地	木天井下地	
	仕上げ	合板	
L	下地	キーストンデッキプレート	
	仕上げ	デッキプレート表し SOP	
M	下地		
	仕上げ	鉄部 SOP	
N	下地	コンクリート	
	仕上げ	リシン吹付	
O	下地	鉄骨SOP	
	仕上げ	テント生地	
P	下地	シャッターボックス	
	仕上げ	鋼板パネルSOP	
R	下地	鉄骨SOP	
	仕上げ	塩ビ波形	
		天井仕上げアスベスト含有建材部分を示す。	

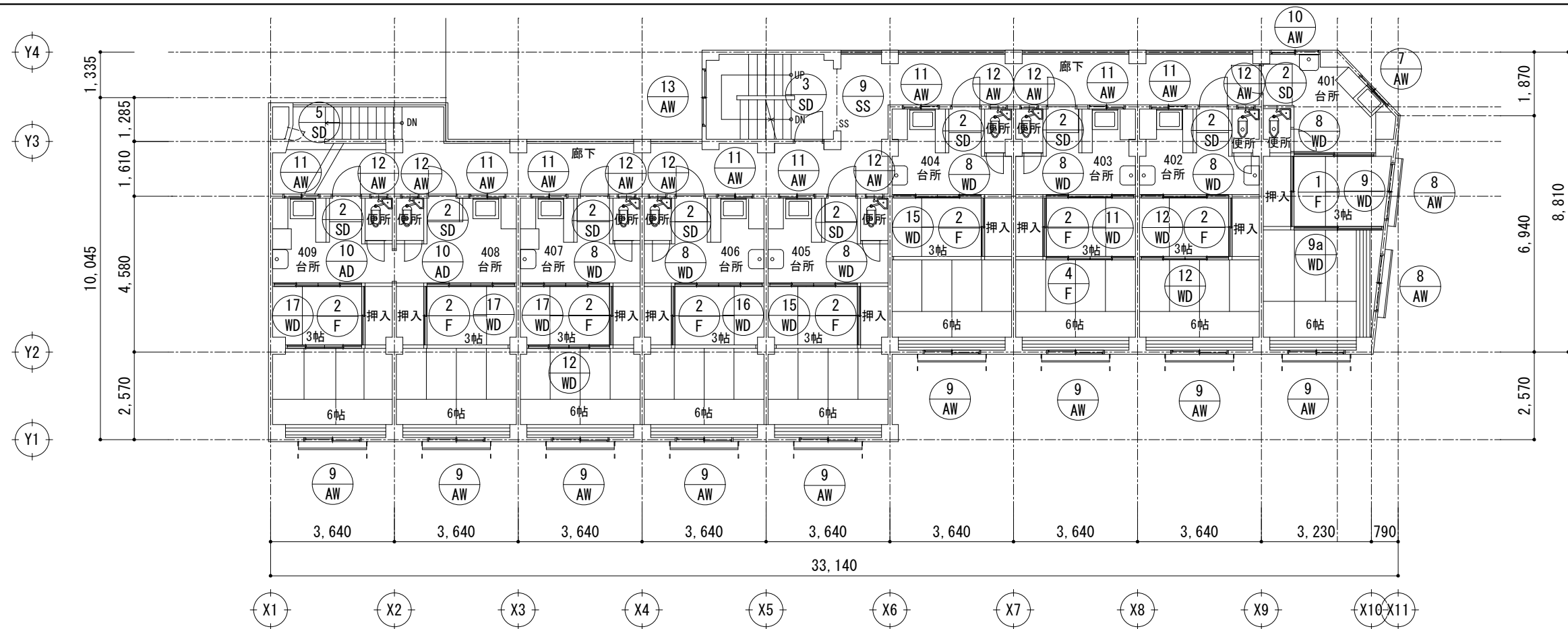


凡 例			
符号	区分	仕様	含有
A	下地	合板下地+木天井下地	
	仕上げ	ビニールクロス (A)	
B	下地	合板下地+木天井下地	
	仕上げ	ビニールクロス (B)	
C	下地	合板下地+木天井下地	
	仕上げ	ビニールクロス (C)	
D	下地	木天井下地	
	仕上げ	化粧石膏ボード	
E	下地	木天井下地	
	仕上げ	化粧ケイカル板	○
F	下地		
	仕上げ	コンクリート打放しのまま	
G	下地	コンクリート	
	仕上げ	プaster塗り	
H	下地	コンクリート	
	仕上げ	セーイ塗り壁	
I	下地	コンクリート	
	仕上げ	吹付タイル	
J	下地	木天井下地	
	仕上げ	合板OP	
K	下地	木天井下地	
	仕上げ	合板	
L	下地	キーストンデッキプレート	
	仕上げ	デッキプレート表し SOP	
M	下地		
	仕上げ	鉄部 SOP	
N	下地	コンクリート	
	仕上げ	リシン吹付	
O	下地	鉄骨SOP	
	仕上げ	テント生地	
P	下地	シャッターボックス	
	仕上げ	鋼板パネルSOP	
R	下地	鉄骨SOP	
	仕上げ	塩ビ波形	
		天井仕上げアスベスト含有建材部分を示す。	

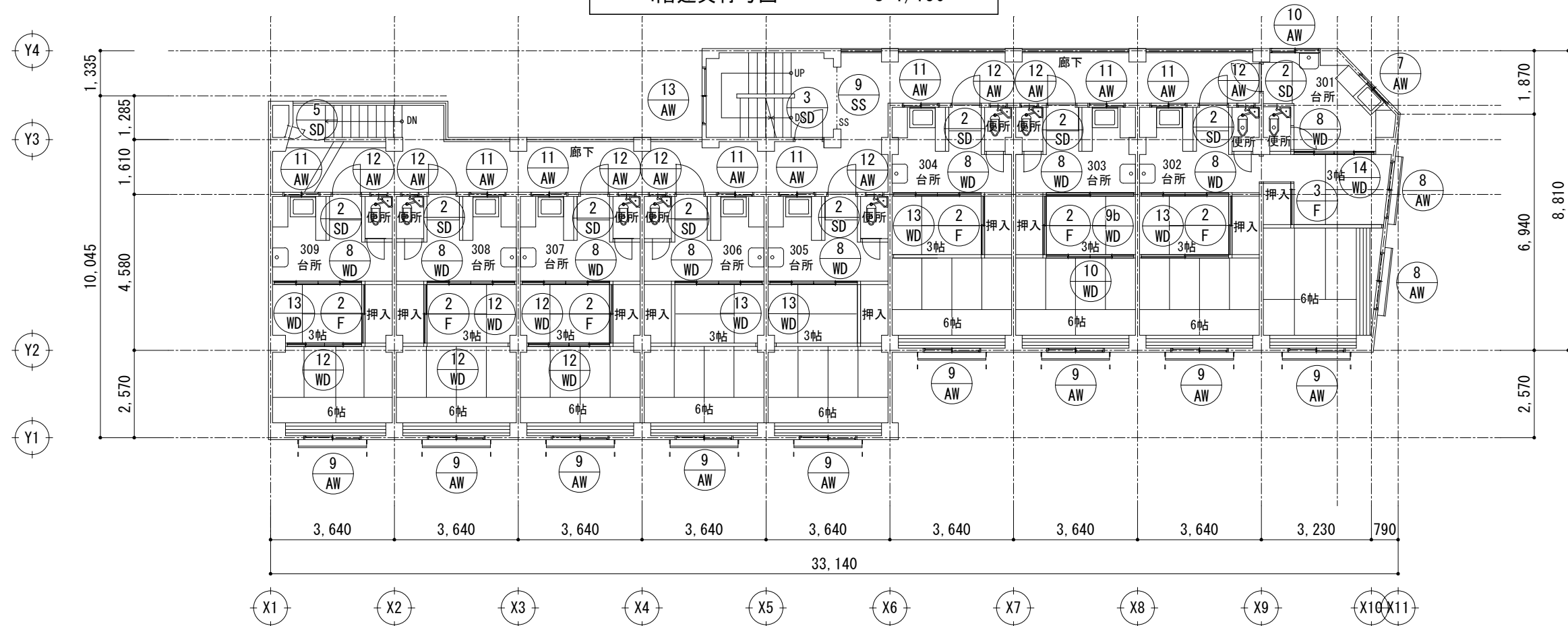
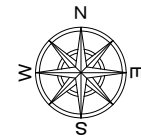




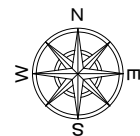
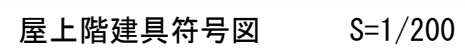
窓枠アスベスト含有シリイグ材撤去			
符号	1ヶ所当り長さ	箇所	長さ
SS-1	9.80	1	9.80
SS-2	7.99	1	7.99
SS-3	7.99	1	7.99
SS-4	6.78	1	6.78
SS-5	6.55	1	6.55
SS-6	6.18	1	6.18
SS-7	6.58	1	6.58
SS-8	6.17	1	6.17
SS-9	6.02	4	24.08
SS-10		1	
SD-1	4.85	1	4.85
SD-2	4.40	36	158.40
SD-3	4.50	4	18.00
SD-4	2.48	1	2.48
SD-5	1.44	4	5.76
AD-1	9.69	1	9.69
AD-2	7.80	1	7.80
AD-3			
AD-5	4.28	1	4.28
AD-6			
AD-7			
AD-8			
AD-9	4.28	1	4.28
AD-10			
AD-11	5.19	1	5.19
AD-12	7.56	1	7.56
AD-13			
AD-14			
AD-15			
AW-1	8.70	1	8.70
AW-2	4.06	1	4.06
AW-3	4.38	1	4.38
AW-4	2.74	1	2.74
AW-5	4.98	1	4.98
AW-6	5.40	1	5.40
AW-7	4.03	4	16.12
AW-8	5.96	8	47.68
AW-9	5.96	36	214.56
AW-10	4.49	4	17.96
AW-11	3.04	32	97.28
AW-12	1.30	32	41.60
AW-13	5.04	4	20.16
AW-14	4.00	1	4.00
合計			800.03



4階建具符号図 S=1/150



3階建具符号図 S=1/150



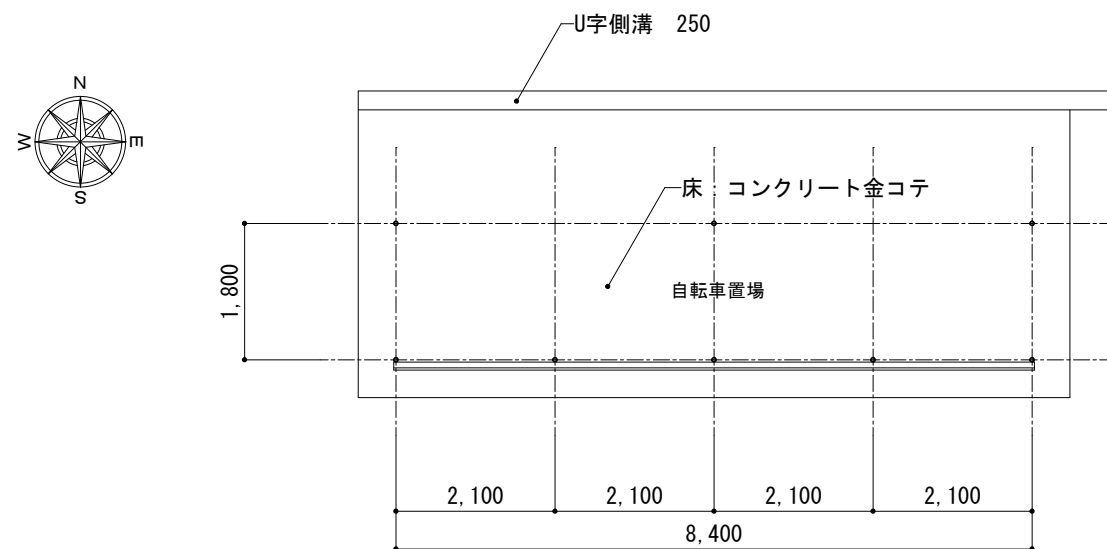
建 具 表 （ 1 ）											凡 例			
符号・型式		<div><div>1</div><div>SS</div></div> 3連手動軽量シャッター		<div><div>2</div><div>SS</div></div> 手動軽量シャッター		<div><div>3</div><div>SS</div></div> 手動軽量シャッター		<div><div>4</div><div>SS</div></div> 手動軽量シャッター		<div><div>5</div><div>SS</div></div> 手動軽量シャッター		S D	鋼製扉	
												S G	鋼製ガラリ	
姿 図												S S D	ステンレス製扉	
												S S W	ステンレス製窓	
												L S D	鋼製軽量扉	
												A W	アルミニウム製窓	
												A D	アルミニウム製扉	
												A G	アルミ製ガラリ	
												S P	スチール製パーティション	
												S L D	スライディングウォール	
												S U F	スチール製三方枠	
												W W	木製窓	
室 名		店舗1		車庫		倉庫1		倉庫2		倉庫3		W D	木製扉	
数量・見込		1		1		1		1		1		F	フスマ	
硝子・塗装												S S	鋼製シャッター	
備 考		窓枠アスベスト含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材撤去		窓枠アスベスト含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材撤去		窓枠アスベスト含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材撤去		窓枠アスベスト含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材撤去		窓枠アスベスト含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材撤去		(特)	特定防火設備認定品	
符号・型式		<div><div>6</div><div>SS</div></div> 手動軽量シャッター		<div><div>7</div><div>SS</div></div> 手動軽量シャッター		<div><div>8</div><div>SS</div></div> 手動軽量シャッター		<div><div>9</div><div>SS</div></div> 防火区画重量シャッター		<div><div>10</div><div>SS</div></div> 手動横引シャッター		(防)	防火設備認定品	
												F L	フロート板ガラス	
姿 図												P W	網入透明板ガラス	
												P W L	線入透明板ガラス	
												F W	網入型板ガラス	
												F W L	線入型板ガラス	
												F	型板ガラス	
												H	熱線吸収板ガラス	
												R	熱線反射板ガラス	
												T	強化ガラス学校用タイプ	
												T (型板)	型板強化ガラス(学校用タイプ)	
												P H	ビポットヒンジ	
室 名		倉庫4		倉庫5		倉庫6		階段室		倉庫1		F H	フローアヒンジ	
数量・見込		1		1		1		4		1		A H	オートヒンジ	
硝子・塗装												H H	丁番ステンレス	
備 考		窓枠アスベスト含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材撤去		窓枠アスベスト含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材撤去		窓枠アスベスト含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材撤去		窓枠アスベスト含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材撤去				D L	シリンダー本締錠	
符号・型式		<div><div>1</div><div>SD</div></div> 片開きフラッシュドア		<div><div>2</div><div>SD</div></div> 片開き玄関ドア		<div><div>3</div><div>SD</div></div> 常時閉鎖式片開きフラッシュドア		<div><div>4</div><div>SD</div></div> 片開き鉄扉		<div><div>5</div><div>SD</div></div> 片開き鉄扉		D C	ドアチェック	
												F R	フランス落とし	
姿 図												K	クレセント	
												O M	空錠	
												D S	戸当たり	
												O P L	オペレーター	
												L H	レバーハンドル	
												C H	ケースハンドル	
												P P	押板・引き手	
												X P	掘込引き手	
												A S	付属金物一式	
												B - A E	アクリル樹脂焼付	
室 名		受水槽室		玄関		階段室		DS		DS		B - 2	アルミLB-2種(カー)	
数量・見込		1100		36100		4100		1		4		S O P	合成樹脂調合ペイント	
硝子・塗装												H L	ステンベアライン仕上げ	
備 考		窓枠アスベスト含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材撤去		窓枠アスベスト含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材撤去		窓枠アスベスト含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材撤去		窓枠アスベスト含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材撤去		窓枠アスベスト含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材撤去				
大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL			設計年度 令和7年	(補) 竹島団地 解体工事				設 計	株式会社安田設計 一級建築士 第234344号 安田 光利			図 名 建 具 表 （ 1 ）		図 番 30

建 具 表 (2)										凡 例												
符号・型式	1 AD	ランマFIX付6本引違い框ドア	2 AD	ランマ内倒し付4本引違い框ドア	3 AD	片開き框ドア	4 AD	片開き框ドア	5 AD	片開き框ドア	S D	鋼製扉										
											S G	鋼製ガラリ										
姿 図											S S D	ステンレス製扉										
											S S W	ステンレス製窓										
											L S D	鋼製軽量扉										
											A W	アルミニウム製窓										
											A D	アルミニウム製扉										
											A G	アルミ製ガラリ										
											S P	スチール製パーティション										
											S L D	スライディングウォール										
											S U F	スチール製三方枠										
											W W	木製窓										
											W D	木製扉										
											F	フスマ										
											S S	鋼製シャッター										
											(特)	特定防火設備認定品										
											(防)	防火設備認定品										
符号・型式	6 AD	片開き框ドア	7 AD	片開き框ドア	8 AD	片開き框ドア	9 AD	片開き框ドア	10 AD	片開き框ドア	F L	フロート板ガラス										
											P W	網入透明板ガラス										
姿 図											P W L	線入透明板ガラス										
											F W	網入型板ガラス										
											F W L	線入型板ガラス										
											F	型板ガラス										
											H	熱線吸収板ガラス										
											R	熱線反射板ガラス										
											T	強化ガラス学校用タイプ										
											T (型板)	型板強化ガラス(学校用タイプ)										
											P H	ビボットヒンジ										
											F H	フロアーヒンジ										
											A H	オートヒンジ										
											H H	丁番ステンレス										
											D L	シリンダー本締錠										
											G L	グレモン錠										
											符号・型式	11 AD	引違い框ドア	12 AD	4本引違い框ドア	13 AD	引違い框ドア	14 AD	片開き框ドア	15 AD	4本引違い框ドア	D C
F R	フランス落とし																					
姿 図											K	クレセント										
											O M	空錠										
											D S	戸当たり										
											O P L	オペレーター										
											L H	レバーハンドル										
											C H	ケースハンドル										
											P P	押板・引き手										
											X P	掘込引き手										
											A S	付属金物一式										
											B-A E	アクリル樹脂焼付										
											B-2	アルミニウムB-2種(カラー)										
											S O P	合成樹脂調合ペイント										
											H L	ステンレスヘアライン仕上げ										
											大 垣 市 都 市 計 画 部 建 築 課		設計年度	(補) 竹島団地 解体工事			設	株式会社安田設計 一級建築士 第234344号 安田 光利		図 名		図 番
ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL		令和7年	建 具 表 (2)																			

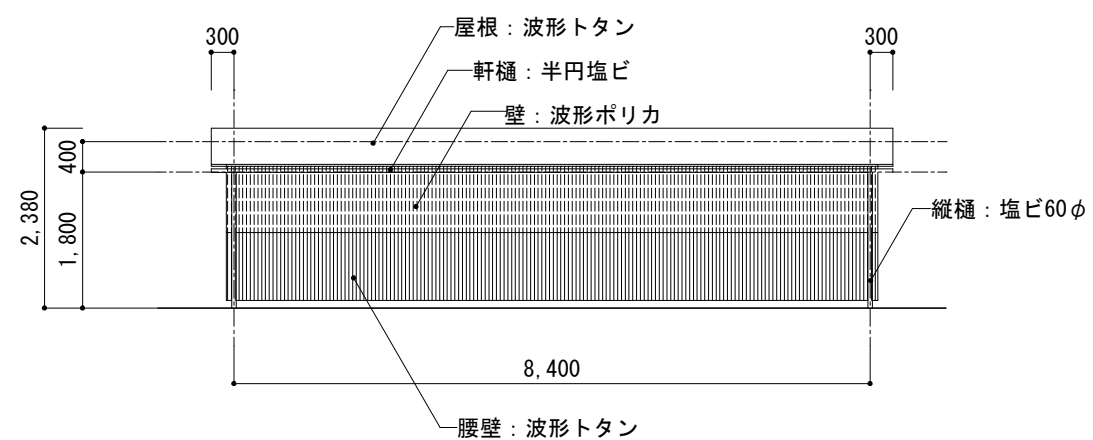
建 具 表 （ 3 ）										凡 例	
姿 図						S D	鋼製扉				
						S G	鋼製ガラリ				
						S S D	ステンレス製扉				
						S S W	ステンレス製窓				
						L S D	鋼製軽量扉				
						A W	アルミニウム製窓				
						A D	アルミニウム製扉				
						A G	アルミ製ガラリ				
						S P	スチール製パーティション				
						S L D	スライディングウォール				
S U F	スチール製三方枠										
WW	木製窓										
WD	木製扉										
F	フスマ										
SS	鋼製シャッター										
(特)	特定防火設備認定品										
(防)	防火設備認定品										
F L	フロート板ガラス										
P W	網入透明板ガラス										
P W L	線入透明板ガラス										
F W	網入型板ガラス										
F W L	線入型板ガラス										
F	型板ガラス										
H	熱線吸収板ガラス										
R	熱線反射板ガラス										
T	強化ガラス学校用タイプ										
T (型板)	型板強化ガラス(学校用タイプ)										
P H	ビボットヒンジ										
F H	フロアーヒンジ										
A H	オートヒンジ										
H H	丁番ステンレス										
D L	シリンダー本締錠										
G L	グレモン錠										
D C	ドアチェック										
F R	フランス落とし										
K	クレセント										
OM	空錠										
DS	戸当たり										
O P L	オペレーター										
L H	レバーハンドル										
C H	ケースハンドル										
P P	押板・引き手										
X P	掘込引き手										
A S	付属金物一式										
B - A E	アクリル樹脂焼付										
B - 2	アルミLB-2種(カー)										
S O P	合成樹脂調合ペイント										
H L	ステンレスヘアライン仕上げ										
大 垣 市 都 市 計 画 部 建 築 課		設計年度	(補) 竹島団地 解体工事			設	株式会社安田設計		図 名		図 番
ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL		令和7年				計	一級建築士 第234344号 安田 光利		建 具 表 （ 3 ）		32

建 具 表 （ 4 ）											凡 例		
符号・型式	<div>1WD</div>	ランマ袖FIX付片開き框ドア	<div>2WD</div>	両開きガラリドア	<div>3WD</div>	片開きフラッシュドア	<div>4WD</div>	片開きフラッシュドア	<div>5WD</div>	片開きフラッシュドア	S D	鋼製扉	
											S G	鋼製ガラリ	
姿 図											S S D	ステンレス製扉	
											S S W	ステンレス製窓	
											L S D	鋼製軽量扉	
											A W	アルミニウム製窓	
											A D	アルミニウム製扉	
											A G	アルミ製ガラリ	
											S P	スチール製パーティション	
											S L D	スライディングウォール	
											S U F	スチール製三方枠	
											W W	木製窓	
											W D	木製扉	
											F	フスマ	
											S S	鋼製シャッター	
											(特)	特定防火設備認定品	
符号・型式	<div>6WD</div>	片開きフラッシュドア	<div>7WD</div>	引き違い框戸	<div>8WD</div>	片開き框ドア	<div>9, a, bWD</div>	引き違い障子	<div>10WD</div>	4本引き違い障子	(防)	防火設備認定品	
											F L	フロート板ガラス	
姿 図											P W	網入透明板ガラス	
											P W L	線入透明板ガラス	
											F W	網入型板ガラス	
											F W L	線入型板ガラス	
											F	型板ガラス	
											H	熱線吸収板ガラス	
											R	熱線反射板ガラス	
											T	強化ガラス学校用タイプ	
											T (型板)	型板強化ガラス(学校用タイプ)	
											P H	ビボットヒンジ	
											F H	フロアーヒンジ	
											A H	オートヒンジ	
											H H	丁番ステンレス	
											D L	シリンダー本締錠	
符号・型式	<div>11WD</div>	4本引き違い障子	<div>12WD</div>	4本引き違い障子	<div>13WD</div>	4本引き違いガラス戸	<div>14WD</div>	4本引き違い障子	<div>15WD</div>	4本引き違いガラス戸	G L	グレモン錠	
											D C	ドアチェック	
姿 図												F R	フランス落とし
												K	クレセント
												O M	空錠
												D S	戸当たり
												O P L	オペレーター
												L H	レバーハンドル
												C H	ケースハンドル
												P P	押板・引き手
												X P	掘込引き手
												A S	付属金物一式
												B - A E	アクリル樹脂焼付
												B - 2	アルミLB-2種(カー)
												S O P	合成樹脂調合ペイント
												H L	ステンレスヘアライン仕上げ
室 名	喫茶店	喫茶店	喫茶店	喫茶店	トイレ	物入							
数量・見込	140	140	140	140	1236	236							
硝子・塗装	FL5				F4	F4			F4				
備 考													
大 垣 市 都 市 計 画 部 建 築 課		設計年度	(補) 竹島団地 解体工事			設 計	株式会社安田設計		図 名		図 番		
ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL		令和7年					一級建築士 第234344号 安田 光利		建 具 表 （ 4 ）		33		

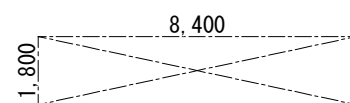
建 具 表 （５）										凡 例			
符号・型式		<div><div>16</div><div>WD</div></div>	4本引き違いガラス戸	<div><div>17</div><div>WD</div></div>	4本引き違いガラス戸	<div><div>18</div><div>WD</div></div>	引き違いガラス戸	<div><div>19</div><div>WD</div></div>	片開きフラッシュドア	<div><div>20</div><div>WD</div></div>	片引きフラッシュドア	S D	鋼製扉
												S G	鋼製ガラリ
姿 図											S S D	ステンレス製扉	
											S S W	ステンレス製窓	
											L S D	鋼製軽量扉	
											A W	アルミニウム製窓	
											A D	アルミニウム製扉	
											A G	アルミ製ガラリ	
											S P	スチール製パーティション	
											S L D	スライディングウォール	
											S U F	スチール製三方枠	
											W W	木製窓	
室 名	406	407, 408, 409	504	507	納戸1	W D	木製扉						
数量・見込	1	36	1	36	1	40	1	40	F	フスマ			
硝子・塗装	F4	F4	F4	F4	F4	F4	F4	S S	鋼製シャッター				
備 考								(特)	特定防火設備認定品				
符号・型式	<div><div>1</div><div>F</div></div>	片開きフラッシュドア	<div><div>2</div><div>F</div></div>	引き違い框戸	<div><div>3</div><div>F</div></div>	片開き框ドア	<div><div>4</div><div>F</div></div>	引き違い障子		(防)	防火設備認定品		
										F L	フロート板ガラス		
										P W	網入透明板ガラス		
										P W L	線入透明板ガラス		
										F W	網入型板ガラス		
										F W L	線入型板ガラス		
										F	型板ガラス		
										H	熱線吸収板ガラス		
										R	熱線反射板ガラス		
										T	強化ガラス学校用タイプ		
室 名	201, 401, 501	押入	押入	403, 509		T（型板）	型板強化ガラス(学校用タイプ)						
数量・見込	1	19	30	19	1	2	P H	ビレットヒンジ					
硝子・塗装		F4	F4				F H	フローアーヒンジ					
備 考							A H	オートヒンジ					
符号・型式	<div><div>1</div><div>WW</div></div>	引き違い窓	<div><div>2</div><div>WW</div></div>	引き違い窓				D C	ドアチェック				
								F R	フランス落とし				
								K	クレセント				
								O M	空錠				
								D S	戸当たり				
								O P L	オペレーター				
								L H	レバーハンドル				
								C H	ケースハンドル				
								P P	押板・引き手				
								X P	掘込引き手				
室 名	トイレ	納戸1					A S	付属金物一式					
数量・見込	1	36	1	36			B－A E	アクリル樹脂焼付					
硝子・塗装	F4	F4					B－2	アルミLB-2種(カー)					
備 考							S O P	合成樹脂調合ペイント					
							H L	ステンレスライン仕上げ					
大垣市都市計画部建築課		設計年度	(補) 竹島団地 解体工事			設 計	株式会社安田設計 一級建築士 第234344号 安田 光利		図 名		図 番		
ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL		令和7年							建 具 表 （５）				



自轉車置場平面図 S=1/100

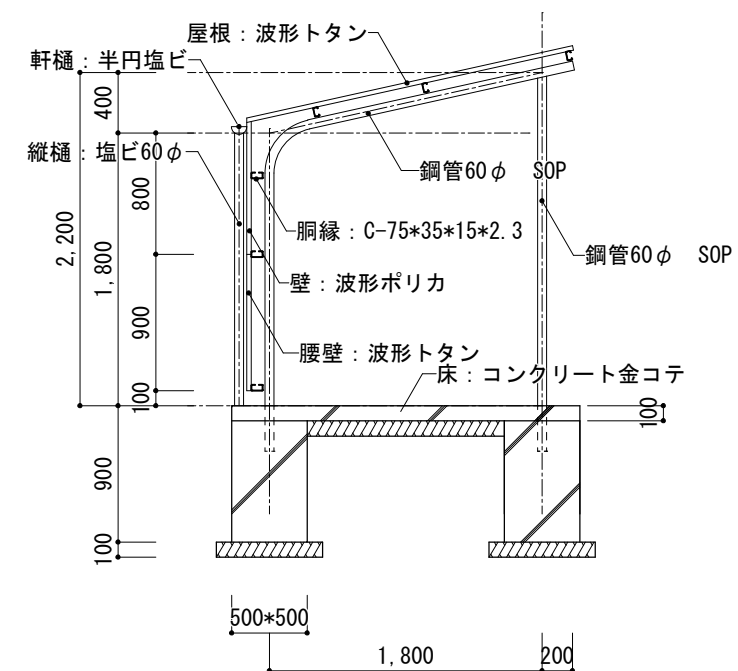


自転車置場南立面図 S=1/100

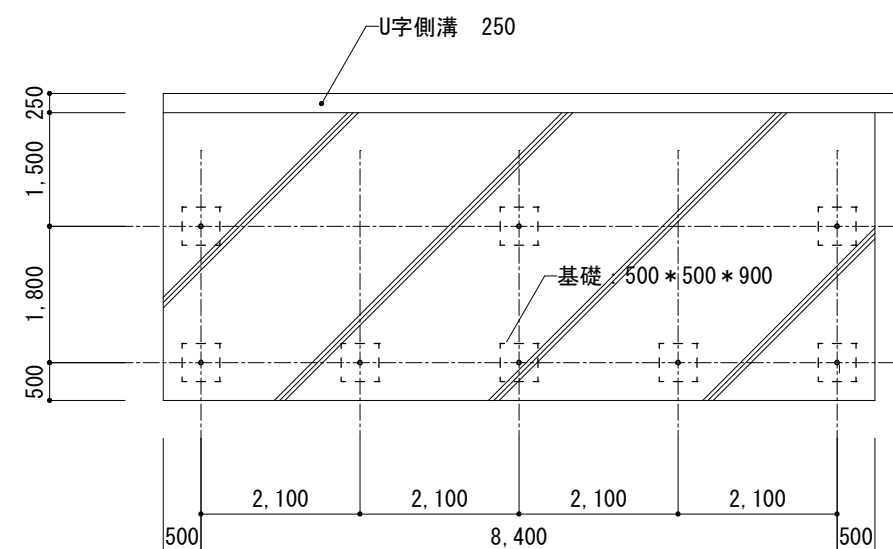


自轉車置場求積図 S=1/200

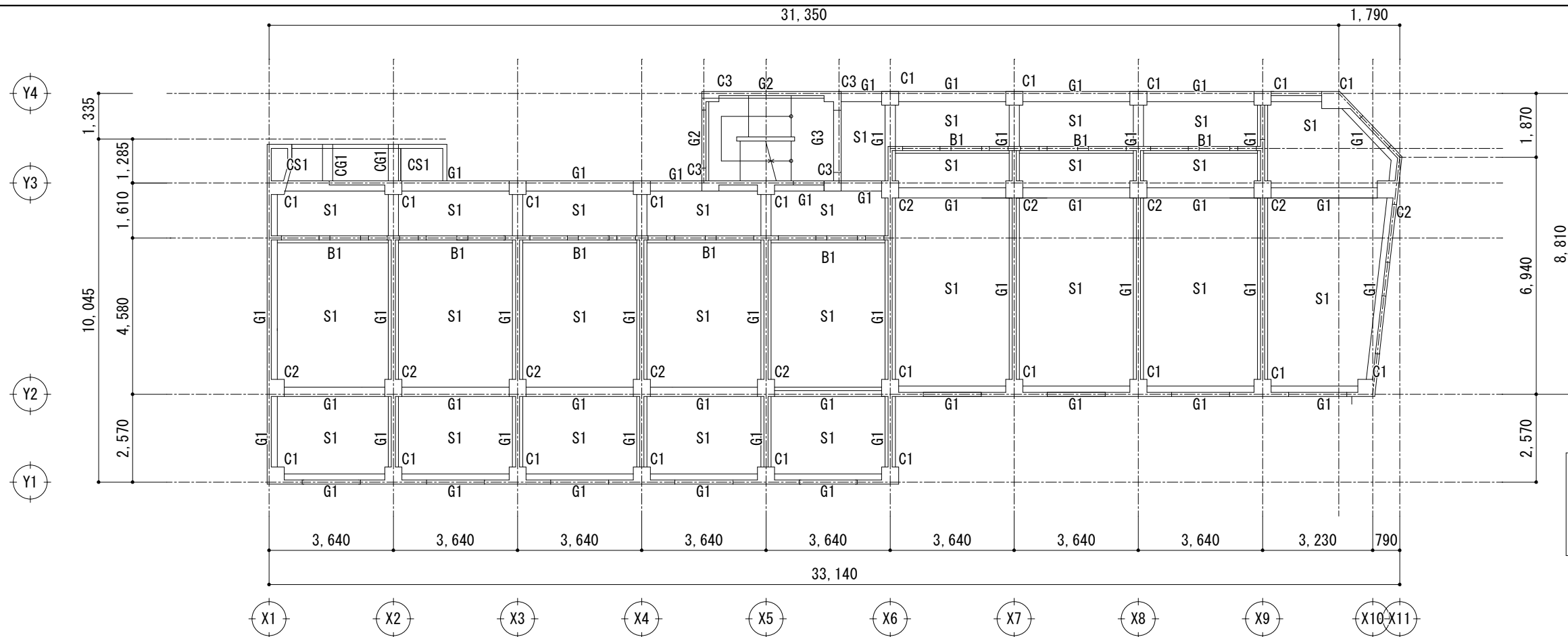
建築面積：8.40*1.80=15.12m²

延床面積：8.40*1.80=15.12m²

自転車置場矩計図 S=1/50



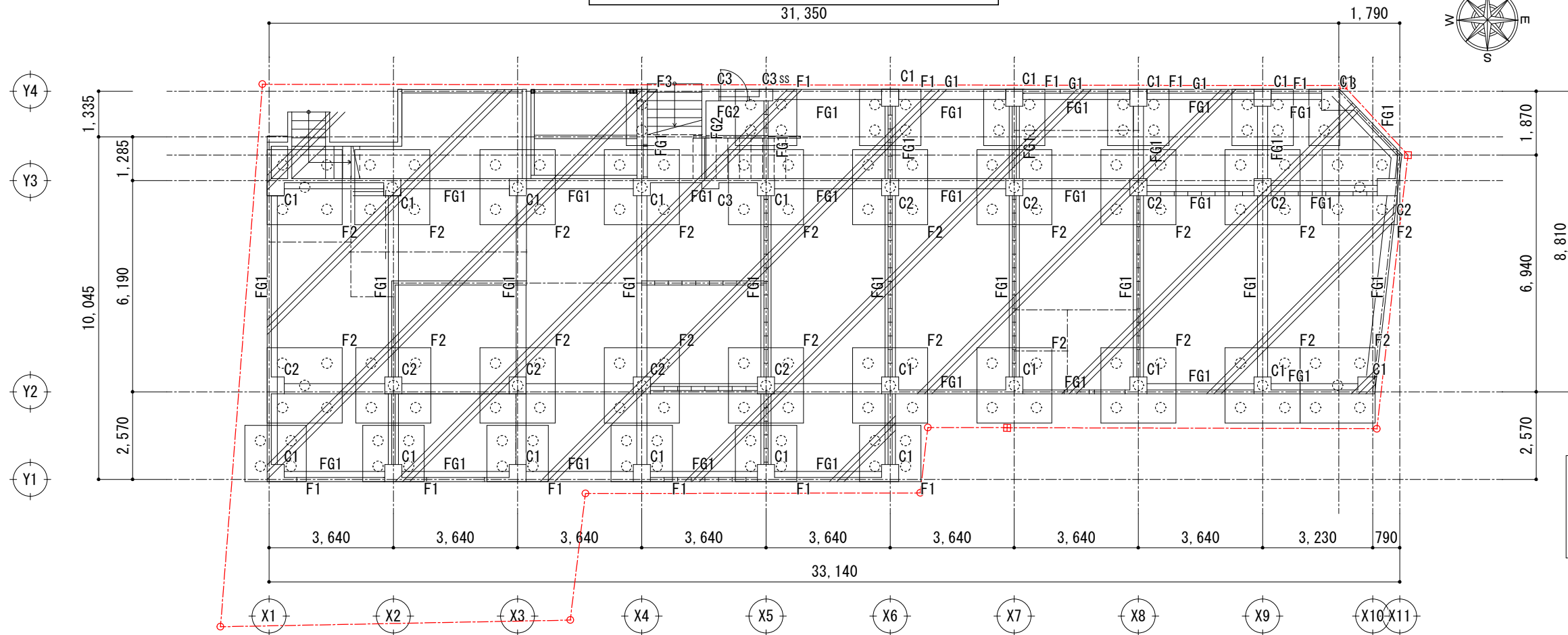
自轉車置場基礎伏図 S=1/100



2階梁伏図 S=1/150



凡 例

- ・ 壁厚 t=120
- ・ S1、c S 1 t=120



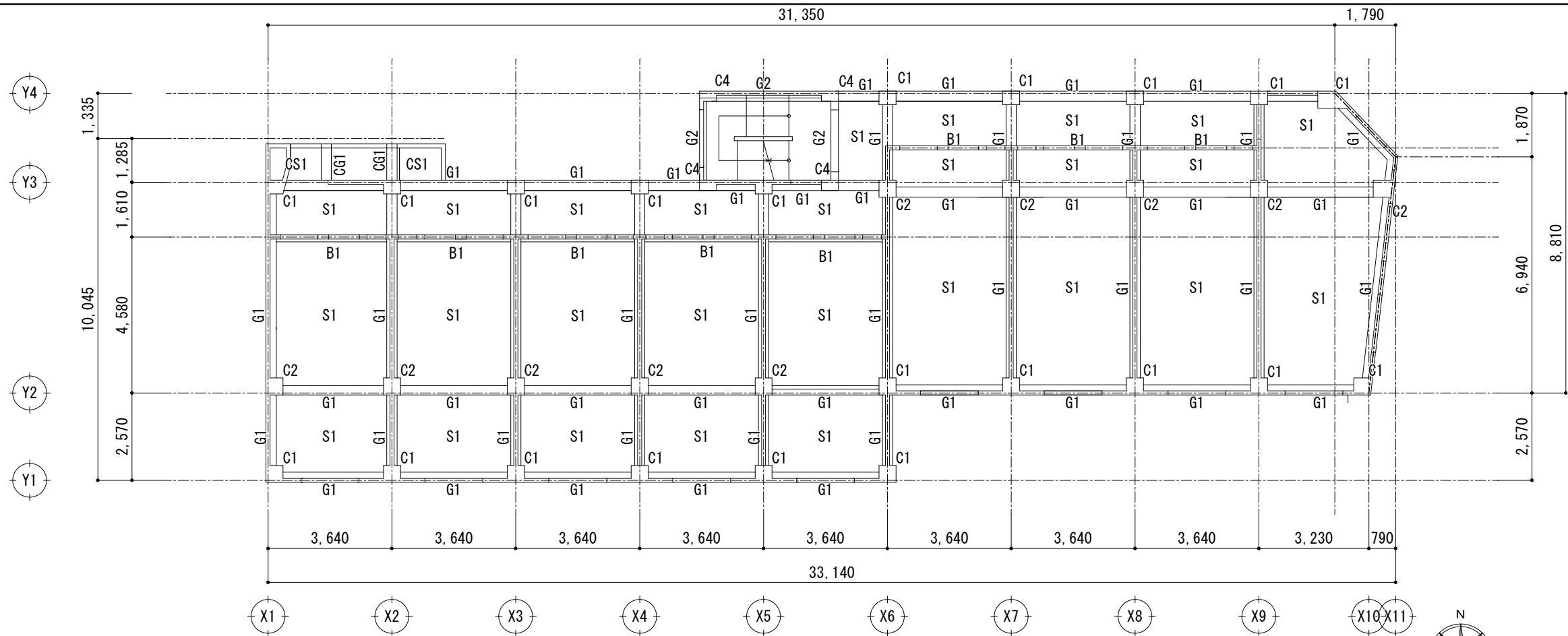
基礎伏図 S=1/150

凡 例

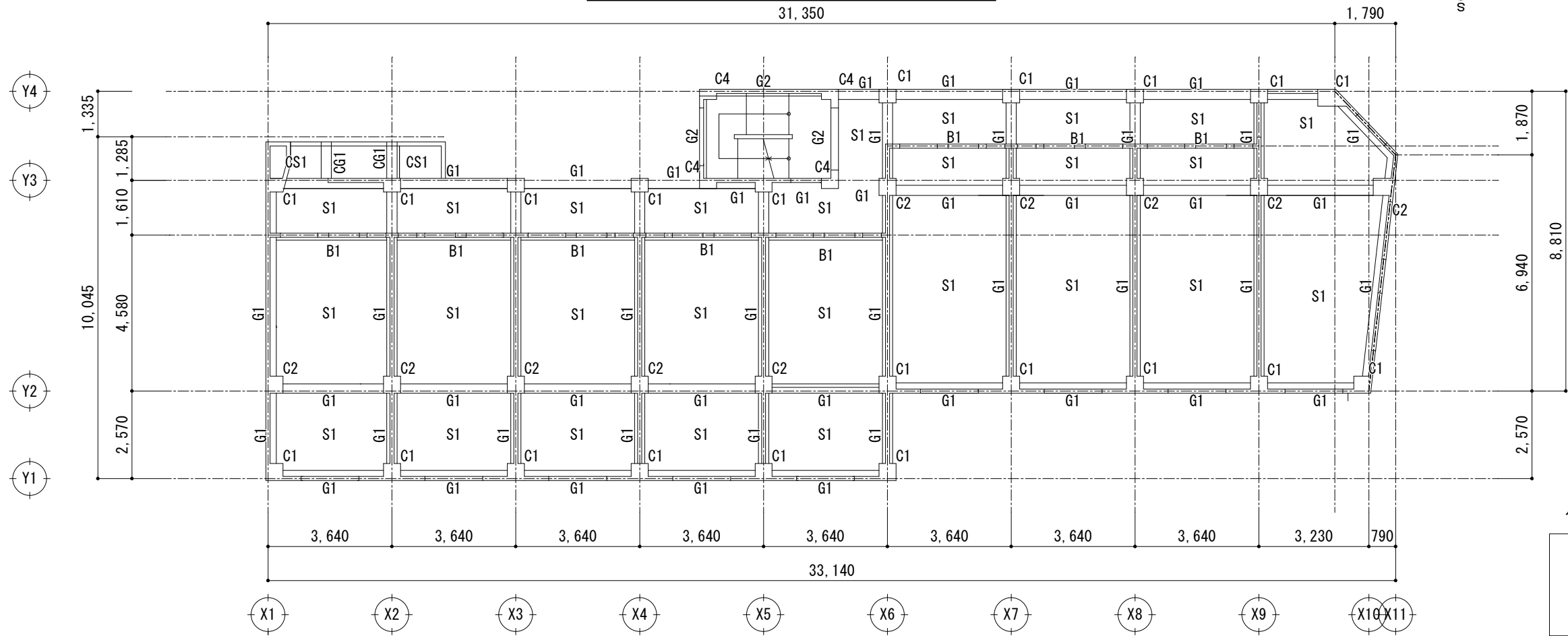
- ・  土間コンクリート t=100 砕石 t=100
- ・  R C 杭 300φ L=9000 148本撤去
- ・ 壁厚 t=120

※基礎の大きさ及び杭種・杭長・本数については
想定のため、設計と相違のある場合は監督員に報告、
協議を行うこと。（請負金額増減の対象）

(参考図)



4階梁伏図 S=1/150

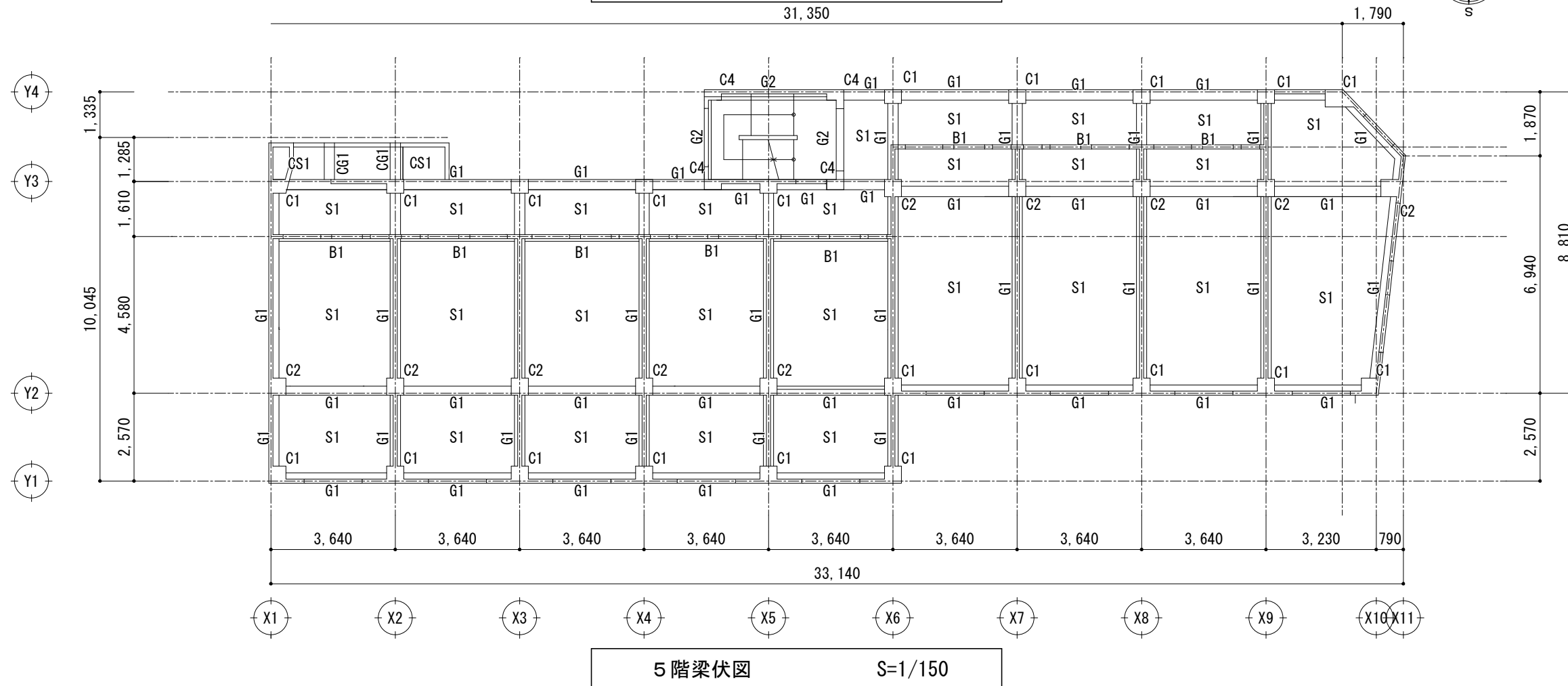
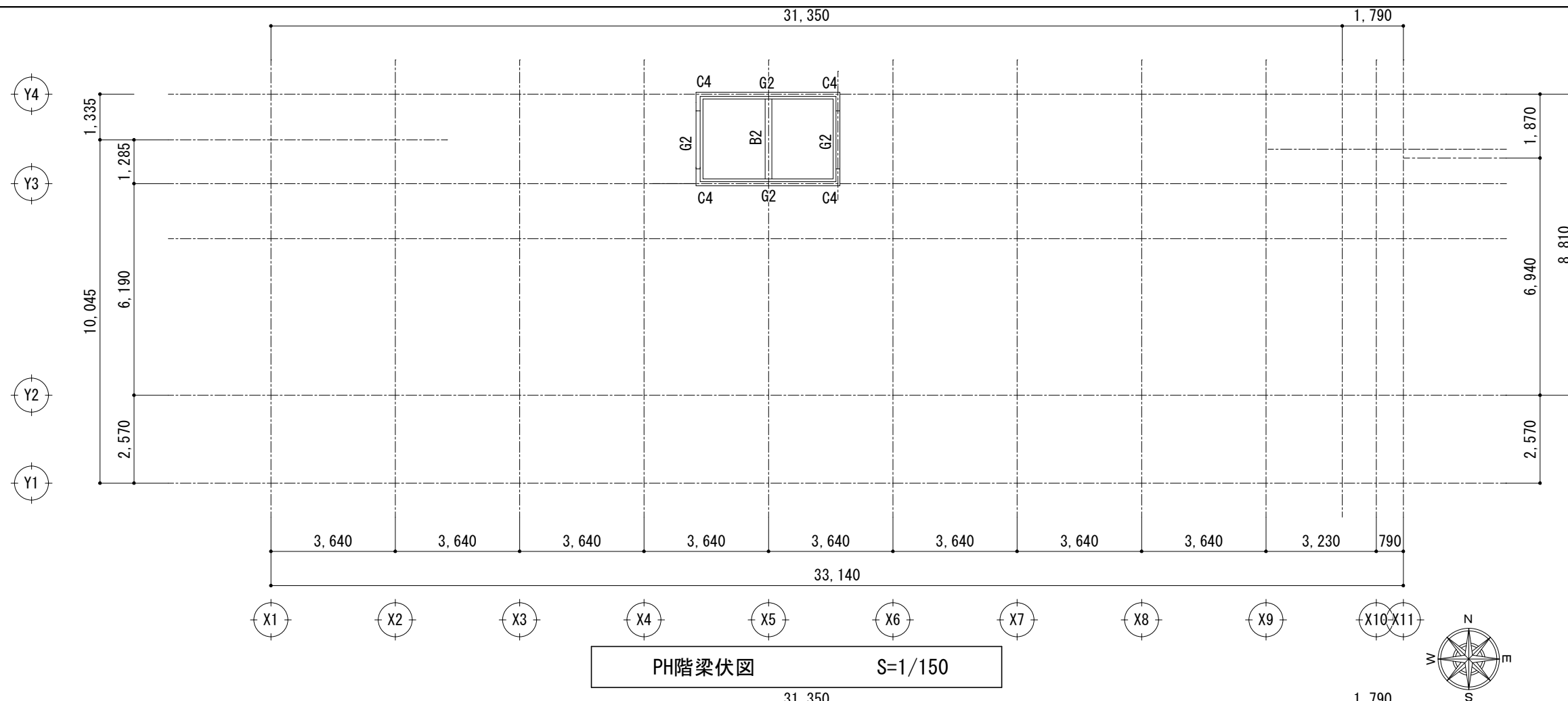


3階梁伏図 S=1/150

凡 例

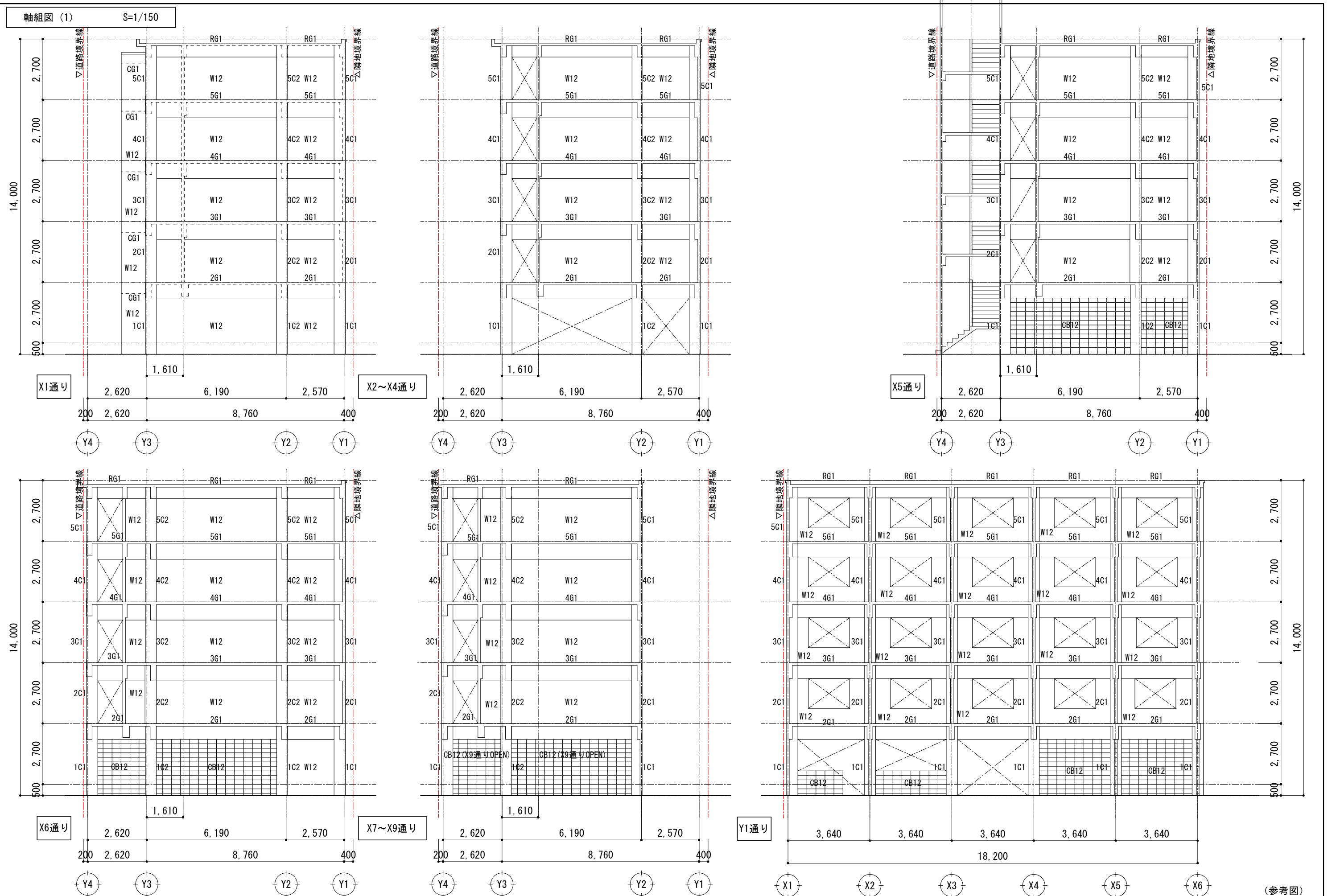
- ・ 壁厚 t=120
- ・ S1、c S1 t=120

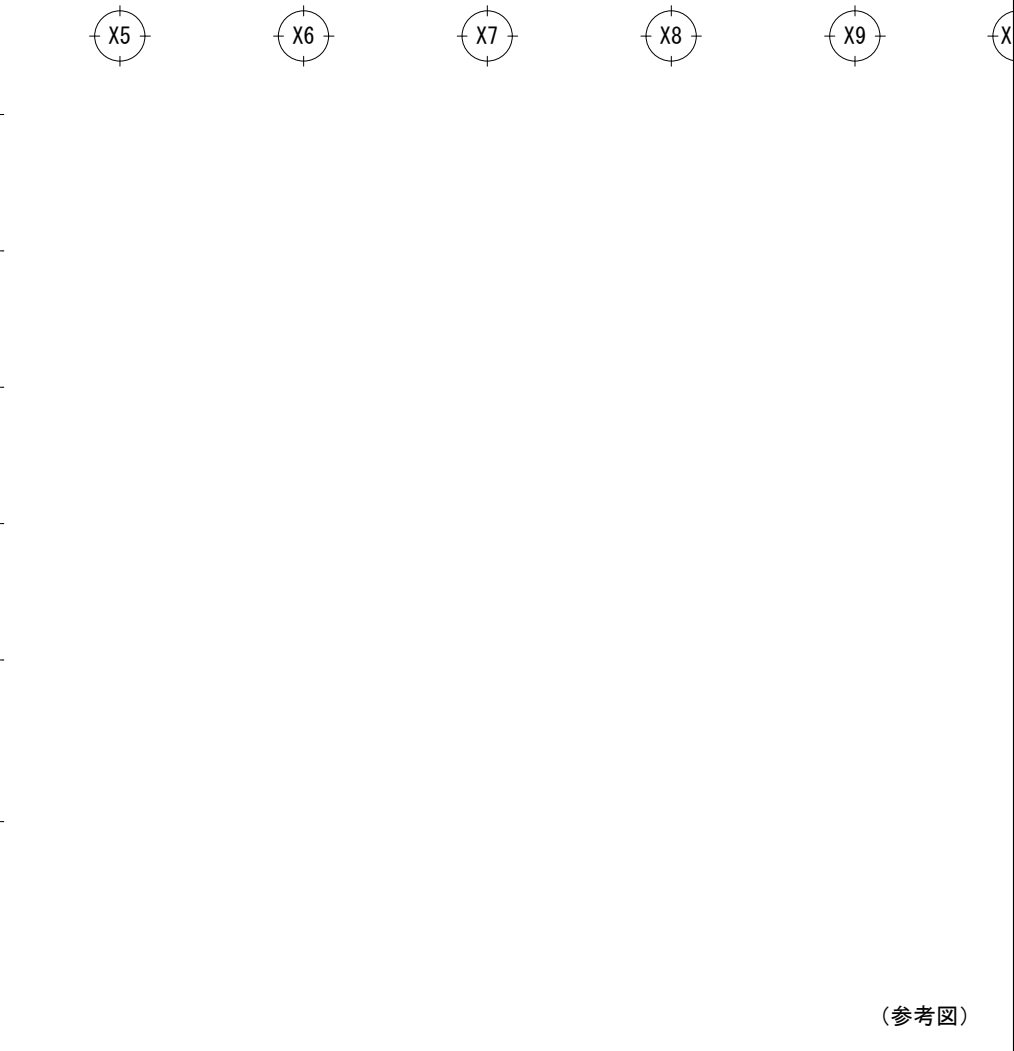
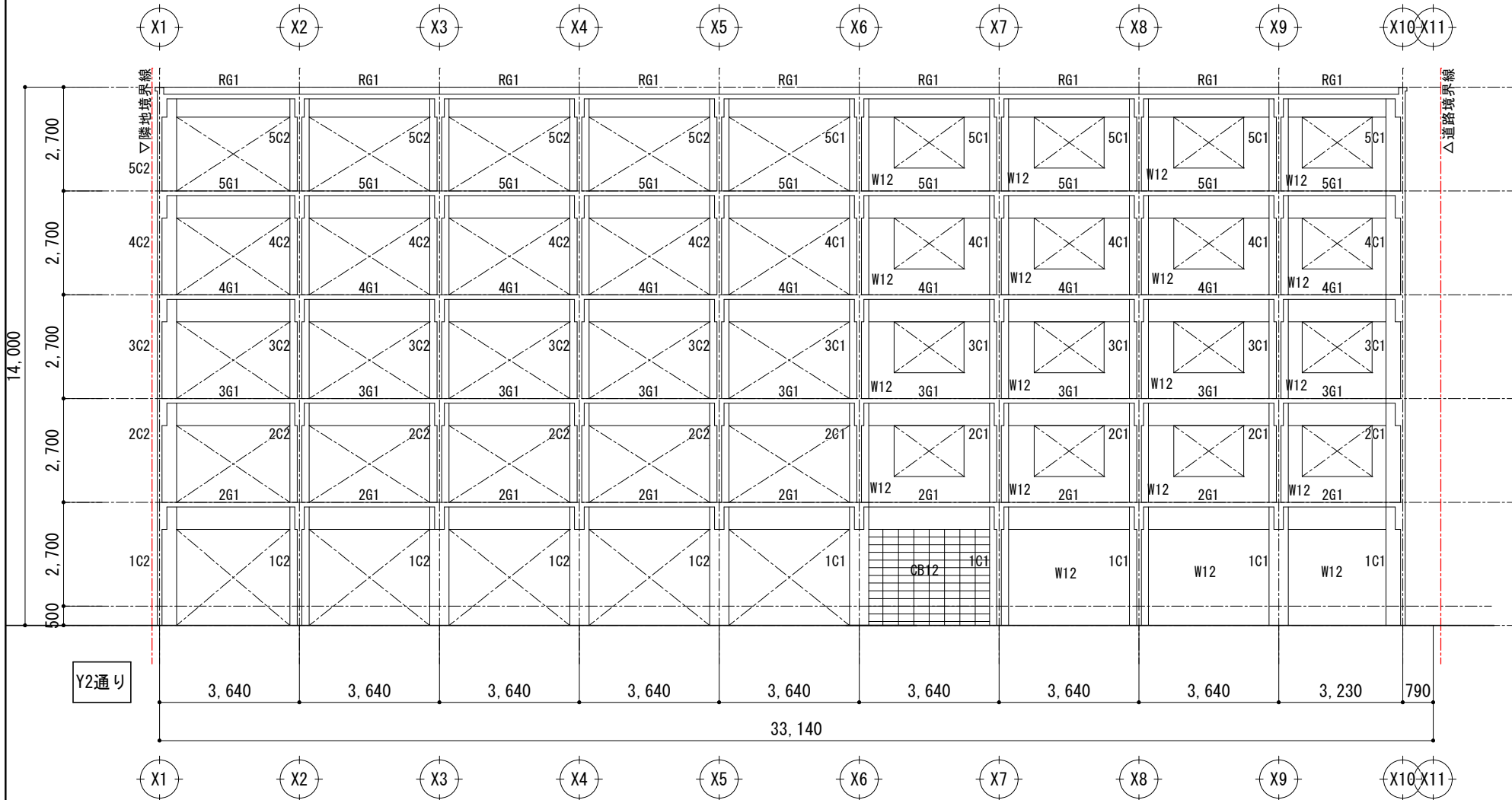
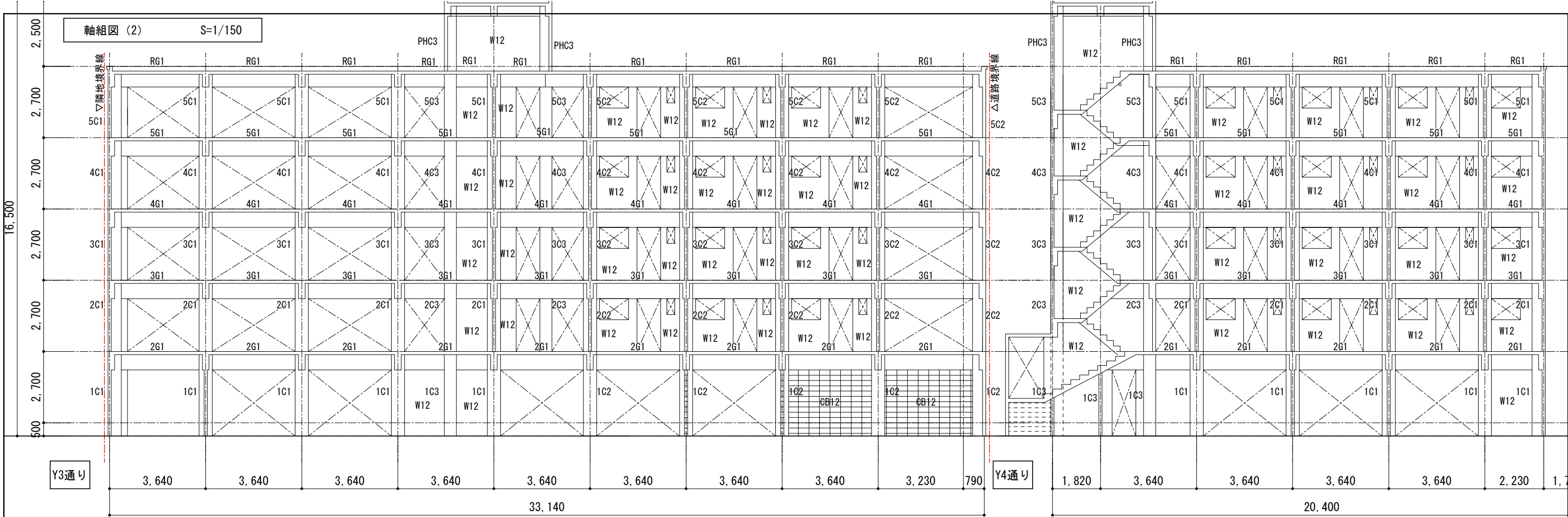
(参考図)



凡 例

参考図)





大梁リスト					
	符 号	G 1	G 2	G 3	G 4
P H 階	断 面		<div><div></div><div>600</div></div> <div>250</div>		
R 階	断 面	<div><div></div><div>700</div></div> <div>300</div>	<div><div></div><div>600</div></div> <div>250</div>		
5 階	断 面	<div><div></div><div>700</div></div> <div>300</div>	<div><div></div><div>600</div></div> <div>250</div>		
4 階	断 面	<div><div></div><div>700</div></div> <div>300</div>	<div><div></div><div>600</div></div> <div>250</div>		
3 階	断 面	<div><div></div><div>700</div></div> <div>300</div>	<div><div></div><div>600</div></div> <div>250</div>		
2 階	断 面	<div><div></div><div>700</div></div> <div>300</div>	<div><div></div><div>600</div></div> <div>250</div>		
地中梁	断 面	<div><div></div><div>900</div></div> <div>300</div>	<div><div></div><div>750</div></div> <div>250</div>		

柱リスト		1 階	2 階	3 階	4 階	5 階	PH 階
C 1	断 面	<div><div></div><div>500</div></div> <div>500</div>	<div><div></div><div>400</div></div> <div>500</div>	<div><div></div><div>400</div></div> <div>500</div>	<div><div></div><div>400</div></div> <div>500</div>	<div><div></div><div>400</div></div> <div>500</div>	
C 2	断 面	<div><div></div><div>600</div></div> <div>600</div>	<div><div></div><div>500</div></div> <div>600</div>	<div><div></div><div>500</div></div> <div>600</div>	<div><div></div><div>500</div></div> <div>600</div>	<div><div></div><div>500</div></div> <div>600</div>	
C 3	断 面	<div><div></div><div>300</div></div> <div>400</div>	<div><div></div><div>300</div></div> <div>400</div>	<div><div></div><div>300</div></div> <div>400</div>	<div><div></div><div>300</div></div> <div>400</div>	<div><div></div><div>300</div></div> <div>400</div>	<div><div></div><div>300</div></div> <div>400</div>
C 4	断 面						

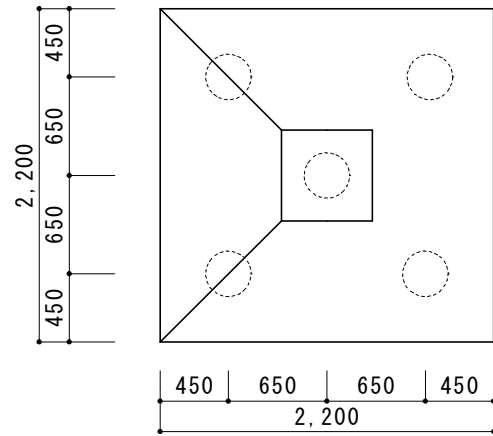
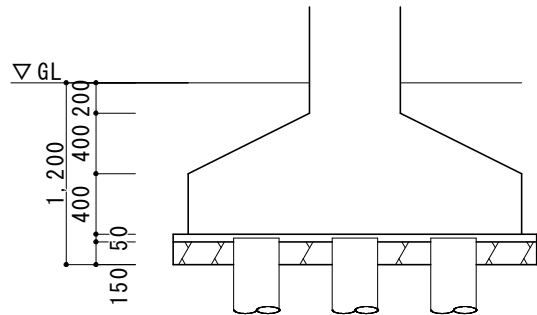
小梁リスト			
符 号	B1	CG1	
断 面	<div><div></div><div>600</div></div> <div>200</div>	<div><div></div><div>500</div></div> <div>250</div>	

※躯体・基礎・地中梁は有筋コンクリートとして撤去処分すること
※基礎の大きさ及び杭種・杭長・本数については想定の為、設計と相違のある場合は監督員に報告、協議を行うこと

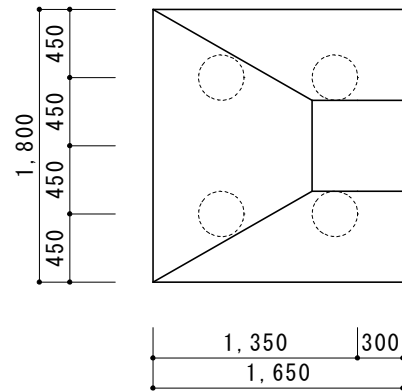
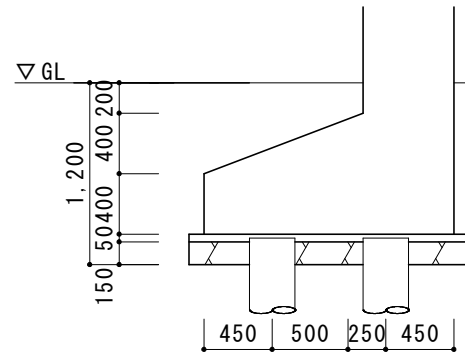
(参考図)

基礎リスト

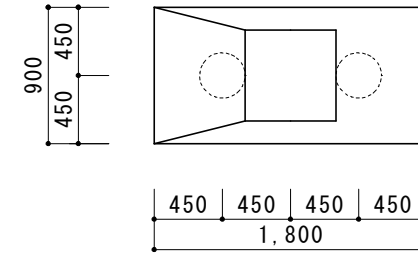
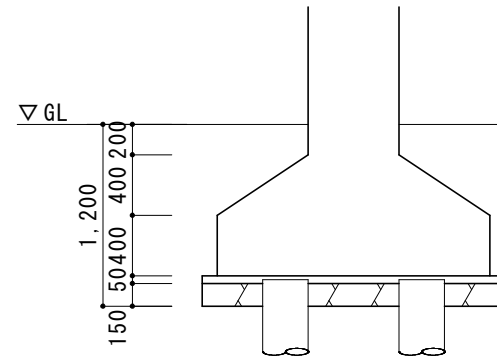
F 1



F 2

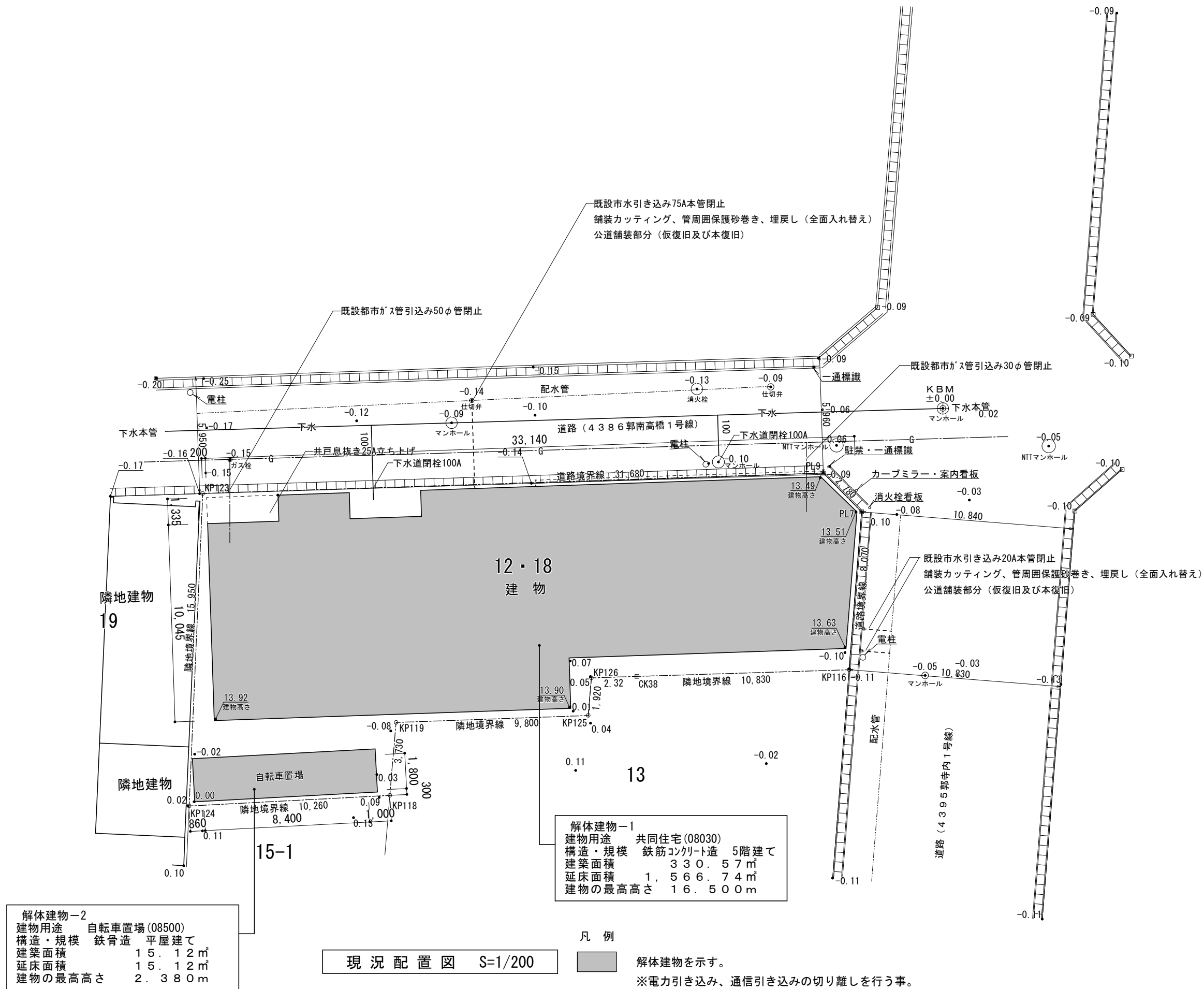
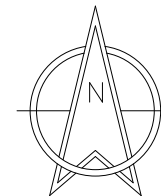


F 3



※ 躯体・基礎・地中梁は有筋コンクリートとして撤去処分すること
※ 基礎の大きさ及び杭種・杭長・本数については想定の為、設計と相違のある場合は監督員に報告、協議を行うこと

(参考図)



境界標の種類		凡 例
コンクリート杭	田	
プラスチック杭	☒	
金属プレート	□	
金属杭	⊗	
木杭	○	
刻印	①	
マーキング	▽	
計算点	○	
参照点	⊕	

※石綿含有材料の撤去について
配管継手部保温材、配管のフランジ部、ダクトのフランジ部分は、適切に撤去、搬出、処分とする事。

石綿含有材料の撤去要領(参考)

撤去手順

(1) 工事実施の表示・立入り禁止の表示

(2) 機械室等該当箇所の事前清掃

(3) 石綿含有部位の湿潤化・養生

(4) 配管の非石綿部での切断

(5) 切断部の梱包: プラスチック等の密封袋(2重ビニル袋)

(6) 搬出・処分

(7) 作業後清掃

(8) 作業記録

[配管・ダクトのフランジ部分]

(1) 配管・ダクトの撤去は原則としてフランジの前または後で行う。(フランジ部は残置)

(2) 撤去配管・ダクトのフランジ部は全てその前後で切断する。

(3) 切断したフランジ付配管・ダクトはプラスチック等の密封袋等に詰め
特別管理産業廃棄物「廃石綿等」として搬出・処分する。

切断部分

養生単端(粘着テープ止め)

石綿含有建材パッキン

接続部密封養生(粘着テープ止め)

100 200程度 100

[配管継手部の保温材]

保温材

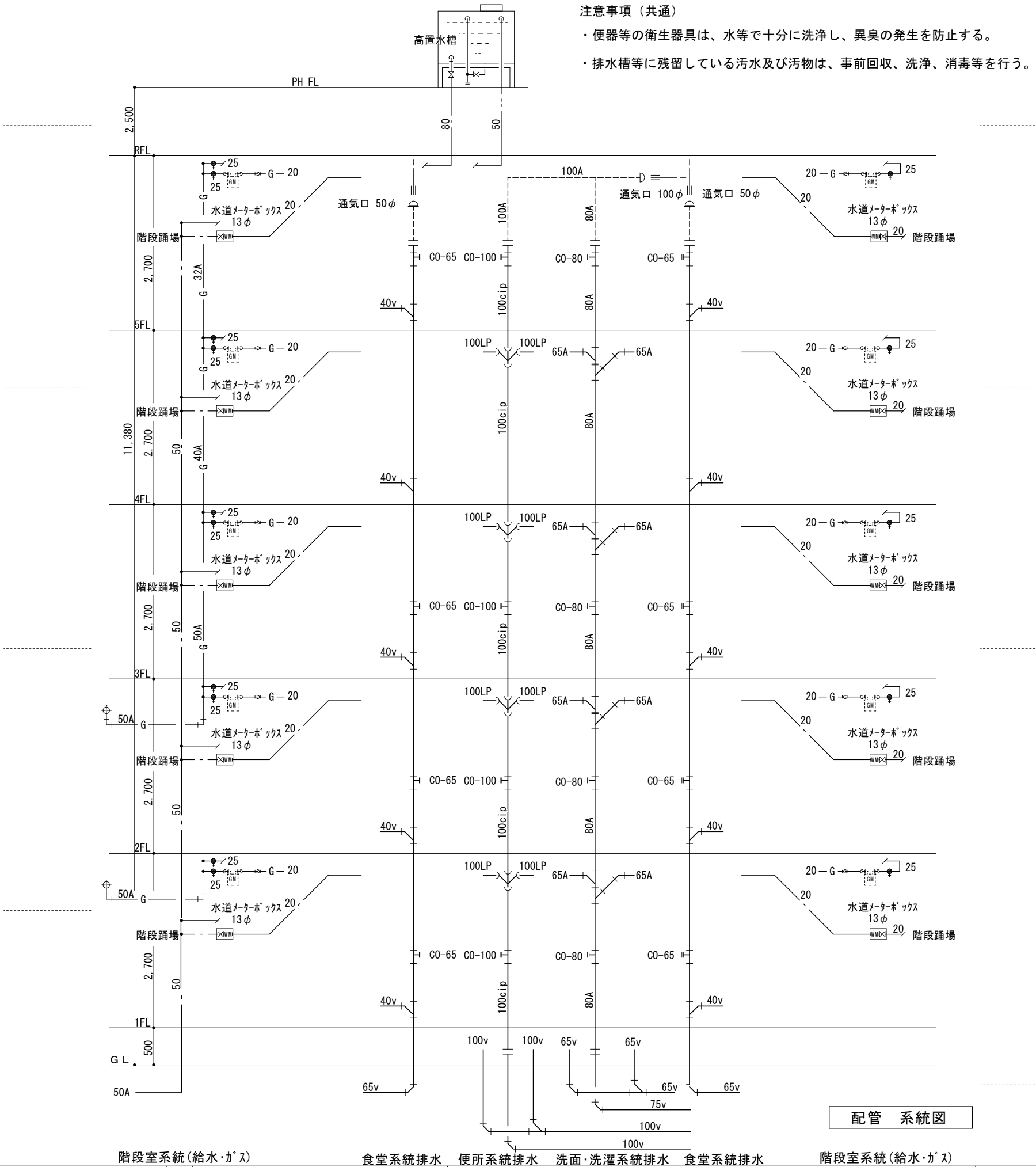
配管切断箇所

石綿含有保温材

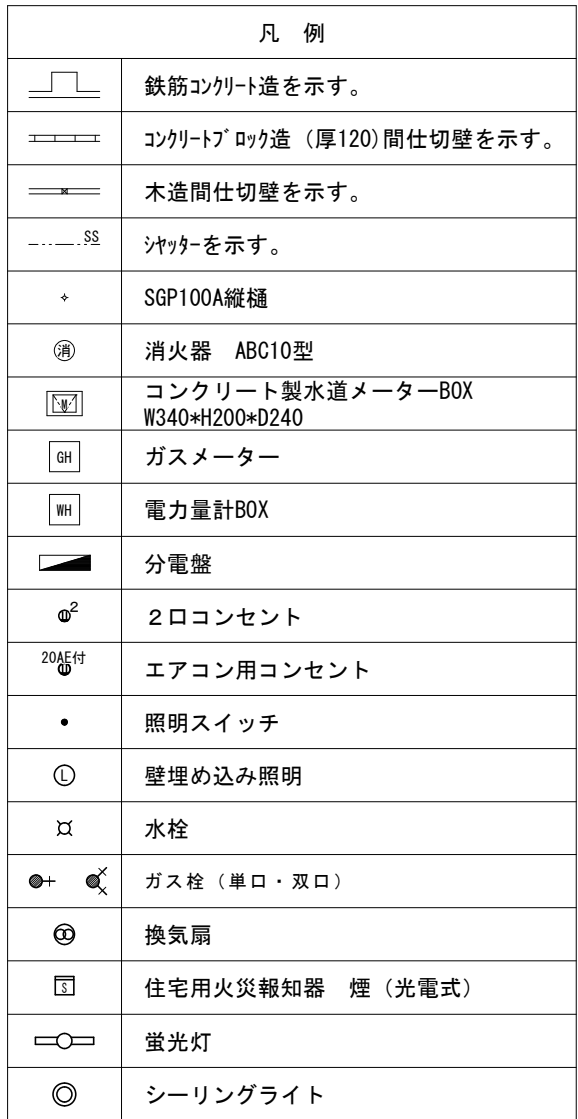
※除去した曲がり部はプラスチック等の密封袋に入れ、飛散防止措置し
特別管理産業廃棄物「廃石綿等」として搬出・処分する。

アスベスト含有建材使用リスト

階数	1 階	2 階	3 階	4 階	5 階	PH 階		合 計
仕様								
配管パッキン材	4	18	18	18	18	2		78
配管継手保温材	2	18	18	18	18	2		76



- 注意事項（共通）
- ・便器等の衛生器具は、水等で十分に洗浄し、異臭の発生を防止する。
 - ・排水槽等に残留している污水及び汚物は、事前回収、洗浄、消毒等を行う。



(補) 竹島団地 解体工事

株式会社安田設計
一級建築士 第234344号 安田 光利

図 名
1, 2～5階機械設備平面図

45

[illegible]